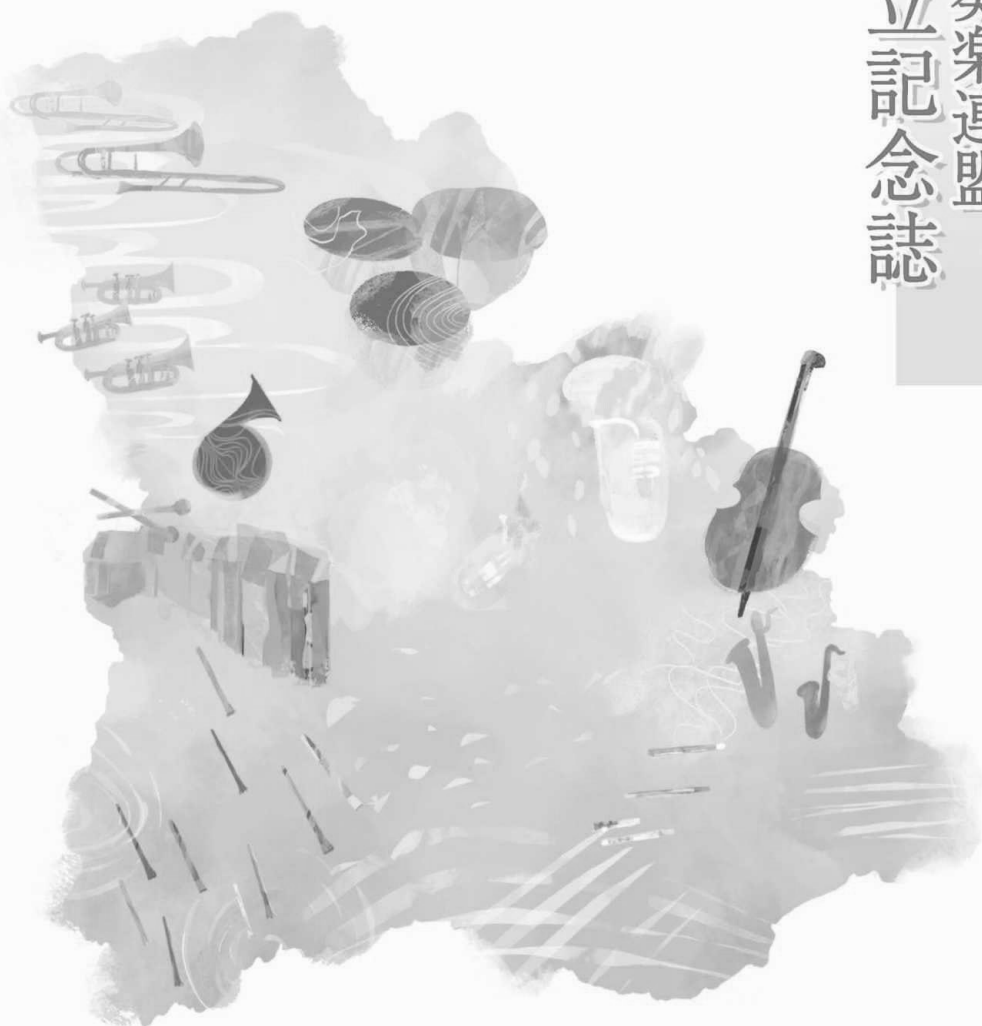


兵庫県吹奏楽連盟
創立記念誌



90th
anniversary

祝 辞

兵庫県知事 齋 藤 元 彦



兵庫県吹奏楽連盟が創立90周年の節目を迎えられましたことを心からお喜びいたします。

昭和9年に兵庫県中等学校吹奏楽連盟として創立されて以来、吹奏楽コンクールやマーチングコンテストの開催を通じて数多くの優秀な演奏者や指導者を輩出されるなど、兵庫・関西の吹奏楽の発展に先導的な役割を果たしてこられました。

来年、あの阪神・淡路大震災から30年を迎えます。私たちは国内外からの多くの温かいご支援のもと、県民一丸で復興を成し遂げてきました。兵庫県吹奏楽連盟の皆様におかれても、復興コンサートなどの演奏活動により、被災地を癒し、励ましてくださいました。また、東日本大震災が起きたときには、「ありがとう！こんどは私たちが」を合言葉に、息の長い復興支援事業に取り組みられたと伺っています。長年のご尽力に心からの敬意と感謝の意を表します。

来年は、大阪・関西万博も開幕します。兵庫県では、さまざまな機会を捉え、震災からの“創造的復興”の経験や教訓を伝えるとともに、復興の過程で培われた兵庫の“文化力”をひろく発信していこうと取り組んでいます。また、県立学校の部活動備品等の整備や、誰もが芸術文化を身近に感じることができる環境づくりなどにも力を注いでいます。

皆様には、90年の輝かしい伝統のもと、若い力がいきいきと躍動する兵庫の実現に向け、一層のお力添えをお願い申し上げます。

最後になりますが、兵庫県吹奏楽連盟の今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご活躍を心からお祈りし、祝辞といたします。

創立90周年を祝して

兵庫県教育長 藤 原 俊 平



兵庫県吹奏楽連盟が、創立90周年を迎えられましたこと、心から嬉しく思います。

兵庫県吹奏楽連盟は、令和5年現在575団体が加盟しており、吹奏楽コンクールやマーチングコンテスト、アンサンブルコンテスト、全日本小学生バンドフェスティバルなどの全国大会においても優れた演奏を披露するなど、その規模、質ともに全国でもトップレベルにあります。

また、県下の7つの地区が個性豊かな演奏活動を展開することで、吹奏楽の普及を推進するとともに、県主催の「ふれあい文化の祭典」や地域に根ざした多くのイベントへの参加を通じて、地域の活性化だけでなく、生涯にわたって音楽を愛好する態度や心情の育成に貢献され、県民の方々に親しまれてきました。これも会員の皆さまの御尽力の賜物であると深く感謝しております。

兵庫県では、文化部活動の地域移行を見据え、持続可能な文化部活動の実施に向けて取り組んでいます。その実現には兵庫県吹奏楽連盟に加盟する各地域の吹奏楽団体と部活動との連携が欠かせません。加盟団体の皆様におかれましては、演奏技術の研鑽に励まれるとともに、吹奏楽に打ち込む多くの児童生徒を応援する活動に広く関わっていただき、兵庫県の吹奏楽がますます発展することを期待いたします。

兵庫県吹奏楽連盟が創立90周年を契機として、これまで培われてきた伝統や実績をさらに進化させ、より一層大きく飛躍されることを心から祈念いたします。

兵庫県吹奏楽連盟 創立90周年を祝して

一般社団法人 全日本吹奏楽連盟 理事長 石津谷 治 法



兵庫県吹奏楽連盟が創立90周年を迎えられたこの良き日に、お祝いの言葉を述べさせていただきます。

今から90年前の1934年（昭和9年）の日本といえば、国内で軍部が台頭し、あらゆる面で軍国主義傾向が強くなっていった時代です。

しかし、このような不安定で混沌とした時代の中でも、貴連盟は合同大演奏会の開催、甲子園大会の前身にあたる「全国中等学校野球選手権大会開会式」で演奏されるなど、現在の吹奏楽活動の先駆的役割を果たされていたことは賞賛に値します。

戦時中には、生徒数激減、音楽演奏者は非国民扱いを受け、連盟の名称も「兵庫県中学校報国団男子音楽班」と改名を余儀なくされるなどの困難に直面されましたが、終戦の翌年にはすぐに音楽活動を再開されています。そのような苦難を克服し、貴連盟の発展にご尽力いただきました先人の方々のご功績に対し、心より敬意を表します。

90年という歴史は全日本吹奏楽連盟創設よりも古く、この間、その伝統に培われた活動と実績は、脈々と受け継がれ、現在も優れた人材や優秀な成績を収める団体を数多く育てられています。歴代の理事長先生はじめ、役員、関係各位に対しまして、心から感謝を申し上げます。

さて、1988年に「神戸ワールド記念ホール」でスタートいたしました全日本マーチングフェスティバルにおきまして、兵庫県吹奏楽連盟の皆様方には主管連盟として、計画・運営でたいへんお世話になりました。日本のマーチング活動の普及発展は、この年を期して始まったと言っても過言ではありません。

そのような中、1995年1月17日に発生した未曾有の「阪神・淡路大震災」では多くの学校の校舎や部室が全半壊してしまうなど、信じがたい艱難辛苦に遭遇されたにも係わらず、貴連盟の行動力と団結力、そして何より音楽の力で立派に復興されたことは、全国の吹奏楽仲間達に大きな勇気を与えてくれました。その記憶は多くの方々の脳裏に今も鮮明に残っているはずです。

このように貴連盟が創りあげられた業績は、日本の吹奏楽界の発展を根底から支えるものであり、私ども全日本吹奏楽連盟といたしましても大変心強い限りです。今後も更なるお力添えを頂戴し、吹奏楽界の明るい未来を構築するため、共に手を取りあって尽力していければと願っております。

恋野善樹理事長を先頭に、音楽を愛する子供達、楽器愛好者の皆様、指導者の皆様が一致団結し「これが兵庫の吹奏楽だ！」と全国に轟く音楽を発信し続けてください。これからも日本をリードする連盟としてご活躍されることを期待しております。

最後に皆様方の益々のご健勝とご発展をご祈念しつつ、祝辞とさせていただきます。

祝 辞

関西吹奏楽連盟 理事長 米 田 正 博



この度は兵庫県吹奏楽連盟が創立90周年の良き日を迎えられましたことを、関西吹奏楽連盟の仲間として心よりお慶び申し上げます。

兵庫県吹奏楽連盟は、90年という長い歴史を有し、国内でもトップクラスの素晴らしい組織と伝統を持っておられます。その始まりは、楽器も、吹奏楽という音楽も、専門的な情報もなかった時代であり、一世紀近く経った今、加盟数575団体という、全国でも有数の規模を誇る連盟に大きく成長し、日本の吹奏楽をリードされています。これもひとえに黎明期から現在に至るまで、兵庫県の吹奏楽を牽引されてきた多くの諸先輩方、そして連盟の役員の皆様、また各団体の指導者として日々ご活躍されている皆様のご尽力の賜物と深く敬意を表すとともに、貴連盟が築き上げられた多くのご功績に厚く感謝したいと思います。

近年、少子化問題や地域移行問題など吹奏楽を取り巻く環境はますます厳しい状況へと変化しています。その中であって貴連盟は多くの加盟団体と、瀬戸内海と日本海に接する気候風土や人口密度も異なるさまざまな県域を抱えながら、それらを7つの連盟に分けて各地区が各々の地域に密着した活動を行うことにより、難しい状況にも負けず素晴らしい成果を残されています。

また毎年、関西吹奏楽コンクールや関西ステージマーチングの開催では「尼崎市総合文化センター あましんアルカイックホール」でお世話になり、小学生バンドフェスティバルの開催では「グリーンアリーナ神戸」でお世話になるなど、関西連盟の行事についても積極的に大きな役割を果たしていただいております。子ども達に吹奏楽の魅力や音楽を通じた感動を伝えることに大きく貢献されています。

この困難な状況を乗り越えるために、吹奏楽という絆で結ばれる私たちは兵庫県吹奏楽連盟の皆さまと共に、これからの日本を背負う子ども達が自由にのびのびと楽器を演奏し、吹奏楽や音楽を愛せる関西の未来を作っていきたいと願っています。今後とも、さらなる貴連盟の発展を願いつつ、共に歩ませていただくことを祈念し、お祝いのことばとさせていただきます。

兵庫県吹奏楽連盟創立90周年によせて

大阪府吹奏楽連盟 理事長 北原 祥 宏



兵庫県吹奏楽連盟が創立90周年をお迎えになりましたこと、心よりお祝いとお慶びを申し上げます。また、この90年間の関係者の皆様のご努力に対し深く敬意を表します。

関西吹奏楽連盟の中心的な立場でご活躍されている兵庫県吹奏楽連盟と、大阪府吹奏楽連盟は常に協力をし、切磋琢磨しながら連盟の発展を願ってきた「仲間」である。と考えております。

私事で恐縮ですが、昭和37年、第10回全日本吹奏楽コンクール（北海道室蘭市）において、関西代表が当時の審査表彰方法で全5部門優勝の栄冠を得ました。関西代表は今津中学校・天王寺商業高等学校・関西学院大学・明石高校OB吹奏楽団・阪急百貨店の5団体でした。当時私は天王寺商業高等学校に在籍していました。兵庫県代表の音を聞き、感銘を受け今日に至っております。特に「今津中学校のスラブ行進曲」が未だに耳に焼き付いております。このように私が知る、約60年も前から兵庫県には優秀な先生方や生徒たちが在籍されていました。

そして、今日に至るまで様々な行事でご一緒させていただきました。特に大阪万博（1970年）や大阪御堂筋パレード（1983年）でもご協力いただきました。本当にありがとうございました。

90周年は兵庫県吹奏楽連盟という基盤の上にたゆまぬ努力と地道な活動により、諸先輩方の業績、そして現在の連盟役員の方のご尽力があってこそその足跡であると思います。

これから創立100周年・120周年に向けて兵庫県吹奏楽連盟のますますのご発展と加盟団体の皆様の一層のご活躍を祈念いたしまして お祝いの言葉といたします。

兵庫県吹奏楽連盟創立90周年に寄せて

京都府吹奏楽連盟 理事長 林 晃



兵庫県吹奏楽連盟創立90周年をお慶び申し上げるとともに、貴連盟の発展に尽力してこられた皆さまに心より敬意を表したいと思います。

貴連盟は長年にわたり関西吹奏楽界を牽引してこられました。数多くの名演や多岐にわたる活動がその様子を物語っています。私たちも、このような姿をお手本とさせていただき多くのことを学ばせていただけてきました。また、多くの加盟団体を抱えながらも、連盟事業においては、常に整然とした運営を展開されておられます。貴連盟の運営に触れるたびに、それを支える人材の豊富さに感心させられます。演奏や活動を通じ、連盟としての裾野の広さを感じます。

さて、少子化が加速するなか、吹奏楽界の在りようも大きく変化してきました。そのような中、貴連盟は加盟団体数や活動規模を踏まえると、他連盟から今後の在り方が注目されていくことは必至です。このような貴連盟であるがゆえに、これまで以上に、充実した活動を展開していかれることを期待してやみません。

最後になりましたが、貴連盟の益々のご発展を念じ上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞

滋賀県吹奏楽連盟 理事長 小 幡 理



兵庫県吹奏楽連盟創立90周年、まことにおめでとうございます。滋賀県下加盟200団体の吹奏楽を愛するなかまと共に、心よりお祝い申しあげるとともに、全日本はもとより他の会員連盟や支部連盟にも類を見ない90年という長きにわたり、吹奏楽や音楽文化の普及・向上・発展に尽力されてこられた貴連盟の歴代役員、指導者、そして各時代の音楽を現場で作り上げてこられたメンバーの方々等、全ての関係の皆様は心から深く敬意を表します。

兵庫県吹奏楽連盟といえば、575という加盟団体を抱えながら、しっかりとした7つの地区吹連を基盤としたゆるぎない結束力で成り立っている、我々のような小さな連盟から見ると圧倒されるような強大な組織という印象があります。特に地区吹連の組織力には目を見張るものがあり、一般的に各事業の関西大会を主管するときには府県連盟を挙げて運営に取り組むものですが、兵庫県吹連の場合は開催地区の地区吹連が運営されています。驚きでしかありません。今でこそ、マーチングコンテストの関西大会や全国大会は大阪府吹連によって運営されていますが、私が理事として関西連盟に関わり始めた頃は、兵庫県の皆さんによって全日本マーチングコンテストやそれに付随して実施された元町パレードが運営されてきました。その組織力・実行力に驚かされたことは今でも強烈に脳裏に焼き付いています。

そして勿論そういった組織による運営面だけではなく、これまでの吹奏楽コンクールやマーチングコンテスト、アンサンブルコンテストにおいては数え切れないくらいの成果をあげてこられ、その幾多の名演奏は吹奏楽の歴史や人々の心に深く刻まれています。日本の吹奏楽を牽引している大きな原動力の一つであることは間違いありません。

長く関西連盟に関わっていると本当に多くの方々とは接する機会に恵まれ、その中でも特に兵庫県吹連の皆さんの温かさには何度も助けられました。個人的にも、また滋賀県吹連としても、皆様のご支援には感謝しかありません。あらためて心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

できれば10年後の100周年まで元気でいて、是非ともその場にお呼びいただき一緒にお祝いしたいと今から楽しみにしています。そのときまで、貴連盟がますます発展されますことを祈念いたします。

創立90周年を祝して

奈良県吹奏楽連盟 理事長 福 島 秀 行



兵庫県吹奏楽連盟の創立90周年、誠におめでとうございます。

この日を迎えるにあたり、これまでご尽力されました多くの関係諸氏、団体に対しまして、深く敬意を表するものです。

兵庫県といえば吹奏楽のメッカ、歴史的なバンドが数多く存在する日本有数の吹奏楽県です。私も個人的に若いころから今に至るまで、兵庫県のバンドには感化され影響を強く受けて来ました。小学生から一般の部まで、コンクールでの兵庫県内バンドの名演の数々は本当に忘れられません。

90年といえばほぼ一世紀の、とても長い期間です。しかしながら、この幾世代にもわたって受け継がれた兵庫県の吹奏楽の素晴らしい伝統は、これから先ももちろん営々と受け継がれてゆくことと確信しております。

この90周年を契機として、兵庫県吹奏楽連盟の皆さまの益々のご活躍とご発展を祈念いたします。そして今後もご近所同士として、そして同じ関西吹奏楽連盟の一員として、仲良くおつきあいください。よう祈念いたしまして、お祝いとさせていただきます。

祝 辞

和歌山県吹奏楽連盟 理事長 森 貞 昌 春



兵庫県吹奏楽連盟が創立90周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

和歌山県吹奏楽連盟は昨年度結成60周年を迎えたところですが、それよりも30年近く前に創立されたということで非常に感慨深いものを感じます。

この10年間は新型コロナウイルス、部活動の地域移行など吹奏楽の活動にとってさまざまな事がありました。活動の復活・振興の先駆けとなって取り組んでいられる姿に感銘を受けています。また、限られた地域ではなくさまざまな地域で行事を開催されていることにも敬意を表します。

関西に関する行事では吹奏楽コンクール、小学生バンドフェスティバル、ステージマーチングフェスティバルといつもお世話になり、顔も覚えていただいて冗談も言い合える関係にさせていただき、誠にありがとうございます。

90年といえばあと10年で1世紀、人生も100年時代と言われていますが一つの節目であると思います。ガイドラインによる練習時間の減少、部活動の地域移行など困難な点もあるかと思いますが、持ち前のパワーとスピード感のある行動力で100年に向けて新たなスタートを切って下さい。兵庫県吹奏楽連盟のますますのご発展と兵庫県吹奏楽連盟加盟団体の指導者と部員・団員の皆様のよりいっそうのご活躍をお祈りすると共に、関西の一員としてご指導・ご鞭撻をお願いしてお祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞

朝日新聞社 神戸総局長 山 崎 直 純



兵庫県吹奏楽連盟の創立90周年、心からお祝い申し上げます。

神戸総局に着任した昨年、貴連盟とともに弊社が主催する兵庫県吹奏楽コンクール、マーチングコンテスト、アンサンブルコンテストの会場を時間の許す限り訪れさせていただきました。舞台裏の緊張感、演奏の熱量と質の高さ、演奏後に会場の外で見た笑顔、運営を支える連盟のみなさんの情熱が強く心に残りました。

1984年8月以降の朝日新聞の全記事900万件余を網羅する社内データベースで「吹奏楽」を検索すると、約6万7千件の記事がヒットします。朝日新聞社の主催行事で真っ先に挙げられる「高校野球」は22万件。みなさんからすれば「まだまだ吹奏楽への注目度は低い」のかもしれませんが。

しかしこの数年、朝日新聞と朝日新聞デジタルでは吹奏楽の報道に力を入れています。特に朝日新聞デジタルでは、吹奏楽の記事が熱心に読まれていることが分析データで分かり、「キラーコンテンツ」のひとつとされています。吹奏楽経験のある記者が自ら名乗りを挙げた取材チームも結成され、思いのこもった記事を発信しています。22年春からは全国各地の吹奏楽部を紹介する連載「My吹部 Seasons」が全国の地域面に掲載されています。

貴連盟の創立100周年に向け、今後もいっそう吹奏楽の魅力を紹介する記事に力を注いでいきます。

ごあいさつ

兵庫県吹奏楽連盟 理事長 恋野善樹



吹奏楽は人と人の関わりの中で感動を体験する場、私たちが「生きている」ことを実感できる場であると思います。自己研鑽に努め、成長と挫折を味わいながら、仲間と音楽やステージを創り上げる。そして演じる私たちの向こうには、鑑賞してくださる方々、さらに周りには活動を支えてくださる人々がいる。このすばらしい世界を作り上げ、大きく育ててくださった諸先輩のご功績、これが兵庫県吹奏楽連盟90年の歴史であると思います。

振り返りますと、当連盟の歩みは常に順風満帆であるとは言えず、自然災害などにみまわれた苦難の時期もありました。

阪神・淡路大震災の時には、全国各地からの励ましの声、あたたかい支援をいただきました。応援してくださる方々の存在を感じ、前を向いて一步一步進んでいく力をいただきました。東日本大震災の惨状を目の当たりにした時には、「今度は私たちが…」という思いが自然と湧き上がってきました。吹奏楽が私たちに心の安らぎと元気をもたらし、人と人との絆、つながりを深めてくれることを実感した機会でありました。

近年では新型コロナウイルス感染症の流行による活動の停止、停滞がありました。その際にも、吹奏楽の灯を絶やさないと決意を新たにし、加盟団体の皆さまと知恵を絞り、活動を続けて参りましたが、残念ながら2020年の吹奏楽コンクールとマーチングコンテストは中止せざるを得ませんでした。アンサンブルコンテストからは開催することができました。皆さまのご尽力の賜物であると感謝しております。

現在は、少子化、教員の働き方改革に伴う、小学校、中学校の部活動の地域移行への動きが大きな課題となっています。社会情勢の変化に対応し、生きた感動を体験する場としての吹奏楽の世界を発展させていくことが、創立100周年に向けての私どもの責務であると考えます。

当連盟を支えてくださっている加盟団体の皆さま、東阪神、西阪神、神戸、東播、西播、但馬、淡路の7地区吹奏楽連盟の皆さま、兵庫県、兵庫県教育委員会をはじめ、県下各市町の関係者の皆さま、さらに朝日新聞社、全日本吹奏楽連盟、特に関西各府県吹奏楽連盟の方々の、今日までのお力添えに深く感謝申し上げますとともに、今後とも変わらずご指導賜りますよう心よりお願い申し上げます。

兵庫県吹奏楽連盟 創立90周年記念式典 次第

令和6年5月4日（土） 17時～
ホテルモントレ姫路「ベルヴェデーレ」

1. 開式の言葉

2. 物故者追悼

3. 理事長あいさつ 兵庫県吹奏楽連盟理事長 恋野善樹

4. 来賓祝辞 兵庫県副知事 片山安孝様

全日本吹奏楽連盟理事長 石津谷治法様

兵庫県教育長 藤原俊平様

5. 感謝状贈呈 三浦克哉様

羽地靖隆様

松井隆司様

椋尾豊様

阪田浩二様

6. 閉式の言葉

閉式の後、記念撮影 引き続き祝賀会

兵庫県吹奏楽連盟 創立90周年記念演奏会

1. 神戸地区 滝川第二高等学校
・ポレロ
・サンチェスの子供達
・ひまわりの約束
・勝手にシンドバッド
DM：小堀 楓
作曲：M.ラヴェル／編曲：河村 直樹
作曲：C.マンジョーネ／編曲：R.フォード
作曲：秦 基博／編曲：西條 太貴
作曲：桑田 佳祐／編曲：小島 里美
2. 小学生 小学生合同バンド
・銀河鉄道999
・ソロユーフォニアムと金管バンドのためのヴェニスの謝肉祭
指揮者：山川 三郎、椋尾 豊
作曲：タケカワユキヒデ／編曲：佐藤 博昭
作曲：J.B.アーバン／編曲：椋尾 豊
3. 東阪神地区 尼崎市立尼崎高等学校
・夏の高校野球 開会式メドレー
・翼をください
・シング シング シング
指揮者：岩山 悦志
作曲：古関 裕而／編曲：関西吹奏楽連盟
作曲：村井 邦彦／編曲：宮川 彬良
作曲：L.プリマ／編曲：岩井 直溥
4. 東播地区 東播地区中学校合同バンド
・シンフォニック バンドのためのパッサカリア
・セント アンソニー ヴァリエーションズ
指揮者：加藤 真也、澤 伸明
作曲：兼田 敏
作曲：W.H.ヒル
5. 大学 神戸学院大学
・マーチ エイプリル メイ
・もののけ姫セレクション
指揮者：松井 隆司
作曲：矢部 政男
作曲：久石 譲／編曲：森田 一浩
6. 西播地区 西播地区高等学校合同バンド
・「情熱大陸コレクション」エトピリカ～情熱大陸
・フィンガー ファイブ コレクション
指揮者：萩原 稔浩、不二 真人
作曲：葉加瀬 太郎／編曲：石毛 里佳
作曲：都倉 俊一、井上 忠夫／編曲：金山 徹
7. 但馬地区 但馬地区中学校高等学校合同バンド
・マーチ エイプリル メイ
・ディメレンタスII
指揮者：田村 太郎
作曲：矢部 政男
作曲：八木澤 教司
8. 職場一般 尼崎市吹奏楽団
・ジョン ウィリアムズ メドレー
指揮者：田中 弘
作曲：J.ウィリアムズ／編曲：岩井 直溥
9. 淡路地区 淡路地区高等学校合同バンド
・淡い花の夢路～伊弉諾と伊弉冉、尊き国生みのエピソード～
・交響組曲「天気の子」
指揮者：井上 拓、別所 義則
作曲：八木澤 教司
作曲：野田 洋次郎／編曲：郷間 幹男
10. 西阪神地区 西阪神地区合同バンド
・幸せを運ぶ翼～兵庫五国の絆～
指揮者：石井 健昭
作曲：八木澤 教司

11. 招待演奏 習志野市立習志野高等学校
・野球応援メドレー
・ワンツー「ニューサウンズインプラス」より
・歌劇「トゥーランドット」より
指揮者：石津谷 治法
作曲：G.プッチーニ／編曲：石津谷 治法



滝川第二高等学校

みなさまこんにちは！滝川第二高等学校吹奏楽部です。私たちの学校は神戸市西区の西端に位置し、南には明石海峡、北東には六甲山系を臨む豊かな自然と広大な敷地の中にあります。

吹奏楽部の活動は、年1回の定期演奏会を始め、コンクールや依頼演奏など様々な演奏の機会を頂いております。また、隔年で海外演奏旅行を行うなど、海外との交流も積極的におこなっており、これまでにイタリア、アメリカ、スペイン、台湾への演奏旅行を実施。常に「感謝の気持ちを大切に」をモットーとして、演奏できる喜びと、私たちを支えてくださる全ての方々に感謝し、情熱を持って日々努力しております。昨年度は、夏の吹奏楽コンクールで関西大会金賞を受賞し、マーチングコンテストでは17回目の全国大会出場、6大会連続12回目の金賞を受賞しました。本日は、先月入学したばかりの1年生を含めた総勢111名で演奏演技させていただきます。精一杯頑張りますのでどうぞお楽しみください。



小学生合同バンド

兵庫県吹奏楽連盟90周年記念演奏会にお招きいただき有難うございます。昨年度は兵庫県下の小学生バンドは多くの行事を兵庫県吹奏楽連盟主催の中、参加することができました。

コンクールやアンサンブルコンテストだけではなく小学生バンド情報交換会や県下小学生合同バンドで参加した、ひょうごプラスフェスティバル川西や岡山シンフォニーホールでの西日本バンドフェスティバル出演など多くの素晴らしい経験ができました。本日はその中から伊丹市の2校による合同演奏をお聴きください。桜台小学校と花里小学校は校区が隣接していて、よく合同練習や演奏会を共にしています。今日は伊丹のジュニアバンド出身のユーフォニアム奏者、濱田凌平さんをゲストソロプレーヤーとして共演していただくプログラムです。せいっぱい演奏します。どうぞお聴きください。



尼崎市立尼崎高等学校

本校は、大正2年旧尼崎城郭内に創立され〔吹奏楽部は昭和33年創部〕、平成25年度には創立100周年を迎えた兵庫県尼崎市の伝統校です。3万人を超えた卒業生は、個性豊かで創造性に富んだ人材を多数輩出しており、経済界、政界、教育界、芸能界、スポーツ界など各界で活躍されています。

特に高校野球では、現在の吹奏楽部総監督が沖縄出身という縁で40年以上も甲子園球場のアルプスタンドで沖縄代表校の友情応援演奏をしています。また、第104回全国高校野球選手権大会の開会式、閉会式ではバックスクリーンで演奏するファンファーレ隊と入場行進や大会歌等をグラウンドで演奏する音楽隊としても参加しました。また、コロナ禍のため甲子園球場で応援できない学校のために日本高等学校野球連盟からの依頼で応援曲を20曲録音し提供いたしました。春と夏の試合で数多くの学校の方々に使用していただきました。





東播地区



東播地区中学校合同バンド

私たちは、将棋とかつめしで賑わう清流のまち・加古川市にある、加古川中学校・陵南中学校の合同バンドです。3月末に開催された加印吹奏楽祭でも一緒に演奏し、約3か月間、合同練習の回数は少なかったですが、この日のために練習を重ねてきました。本日演奏します曲は、2曲とも昔からよく知られている吹奏楽の名曲です。兵庫県吹奏楽連盟創立90周年の記念の舞台に立たせていただくことに感謝し、精一杯の演奏をしたいと思えます。

加古川市立加古川中学校吹奏楽部…私たちは、一心響音～心に響かせ、最響の加古中サウンド～を目標に、音で人を楽しませられる音楽を目指して、日々練習に励んでいます。まだまだ未熟ですが、皆さんに楽しんでいただけるように心を込めて演奏します。

加古川市立陵南中学校吹奏楽部…私たちは、人数は少ないですが、元気さと仲の良さを武器に日々楽しく練習しています。この機会がみなさんにとっても、私たちにとっても良い思い出となるよう、精一杯楽しんで演奏します。



大学



神戸学院大学

神戸学院大学は1966年に創立され、現在では、10学部8研究科と8つの大学院があり、1万人を超える学生を有する、兵庫県内の私立大学で最大の規模を誇っています。

吹奏楽部は1971年に愛好会として創部、現在は独立団体として、また強化クラブAに属して、指定クラブ強化特別入試を実施。吹奏楽コンクールでは常に金賞、またグランプリを獲得する等、実力ある活動をしています。その他、定期演奏会を始め、年に2回の演奏会を中心に地域での様々な演奏をするなど有意義な活動を続けています。

普段は週に5回練習をし、学生が主体となって活動をしています。練習メニュー考案や演奏会の運営なども学生自身で行なうことによって、さらに運営の責任感や演奏での達成感を味わうことができます。

加えて活動面においては、音楽監督として松井隆司先生に指導していただいています。先生のご指導によって日頃の練習の中で学生だけでは補いきれない部分もありますが、レベルの高い練習・演奏を普段の活動から行なっています。



西播地区



西播地区高等学校合同バンド

姫路市立姫路高等学校吹奏楽部は、「Everybody！ 愛しあおうぜ！」を合言葉に、毎日、明るく楽しく練習に取り組んでいます。本日は、初めて淳心学院高等学校と合同バンドを編成し、協力して振り付けを合わせました！どうかお聴きください！

私たちが淳心学院音楽部は、世界遺産「姫路城」を臨む校舎で学び日々、練習に取り組んでいます。中高一貫の1学年3クラスの小規模男子校ということもあり、中学生と高校生はとても仲が良く、「同心同意」のスクールモットーのもと楽しく活動しています。吹奏楽コンクールでは、兵庫県代表として関西大会に出場し7大会連続となる金賞を受賞することができました。また、アンサンブルコンテストでは、兵庫県代表として関西アンサンブルコンテストに8大会連続出演し金賞を受賞。関西代表として3年連続4度の全日本アンサンブルコンテストに出場を果たしています。

これからも地元の皆様からご声援を頂き愛されるバンドを目指して参ります。





兵庫県吹奏楽連盟創立90周年、おめでとうございます。
本演奏会に向けて但馬吹奏楽連盟に加盟する36団体の中から中学校、高等学校で合同バンドを編成しました。

県立豊岡高等学校・県立出石高等学校・県立八鹿高等学校・豊岡市立豊岡南中学校・豊岡市立港中学校・豊岡市立城崎中学校・豊岡市立日高東中学校・豊岡市立日高西中学校・朝来市立和田山中学校・香美町立村岡中学校の10校の仲間たちです。

但馬地域は広大なため気軽に集まることができません。普段は合同バンドを組むことがない私たちにとっては、心待ちにしていた活動でした。最初はよそよそしく思うようにできず、曲を作り上げることの難しさを感じました。しかし、練習を重ねるにつれて仲間と息が合いだし、合奏で音を重ねていくなかで仲間と充実した時間が過ごせました。小編成で活動している学校が多いため、今回の大人数での合奏や過去の課題曲の演奏はとても貴重な経験でした。この貴重な経験をする機会を得ることができた90周年記念演奏会に感謝申し上げます。100周年を目指し兵庫県の吹奏楽が益々発展していきますことを祈念しております。



尼崎市吹奏楽団は、昭和39年に、音楽を通じて市民文化の向上を図ることを目的に設立した、大学生から社会人を含む年齢層の厚いバンドです。これまで関西を代表して33回全日本吹奏楽コンクールに出場しています。海外においても、尼崎市の姉妹都市アウクスブルク市に使節団として1978年、1985年、1999年に親善演奏会を行ったほか、1978年、オランダ・ケルクラーデでの第8回世界音楽祭に参加し金賞を受賞しています。また、1990年に行われた第1回シドニー・オペラハウス国際音楽祭においても金賞を受賞し、1979年、香港で開催された4回アジア芸術祭、や1985年にオーストリア、スイス、1996年、ニュージーランドにて演奏会を行っています。特に、1994年7月のシドニー・オペラハウスでの特別演奏会では、音楽を通じて国際親善を行い、成功を収めるなど、国内外において幅広い活動が高い評価を得ています。定期演奏会に加え、尼崎市吹奏楽連盟の定期演奏会や、尼崎市内の避難訓練コンサートやアウトリーチ活動など、市内での活動にも精力的に参加し、名実ともに尼崎市を代表するバンドとして市民に親しまれています。



私たち淡路地区高等学校合同バンドは津名高校、洲本高校、洲本実業高校、淡路三原高校の4校からなります。学校によっては小編成で活動しているところもある中で、大人数で演奏できる喜びをかみしめながら練習しています。練習は月に1度ほど、津名高校に集まって練習しているのですが、中学時代に一緒に演奏してきた友人に会うことができるので、毎回の練習をとっても楽しみにしてきました。



本日演奏します曲は、『淡い花の夢路～伊弉諾と伊弉冉、尊き国生みのエピソード～』と『交響組曲「天気の子」』です。『淡い花の夢路』は昨年の兵庫県高等学校総合文化祭で演奏した曲で、淡路島の国生み神話をもとに作曲されました。『交響組曲「天気の子」』は合同では初めて演奏させていただく曲です。お聞き苦しい点もあるとは思いますが、ごゆっくりお楽しみください。



西阪神地区合同バンド（西宮市立大社中学校・西宮市立上ヶ原中学校）です。今回は、このような素晴らしい演奏会に隣同士である2校で演奏させていただく機会をいただき、大変うれしく思っています。大社中学校は1947年、上ヶ原中学校は1972年に創立された歴史のある学校です。両校ともに地域に根差した活動に力を入れていて「地域から愛される吹奏楽部」を目指して、より良い音楽をするために一生懸命練習に励んでいます。コンクールでは、良きライバルとして切磋琢磨する仲間ですが、今日は心を一つにして、私たちの音楽を上げたいと思っています。合同演奏をするのはこの演奏会が初めてで、なかなか練習時間も取れない中ですが、お互いの意見を聞きあい練習に励んできました。今日は、そんな練習の成果を多くのお客様に届けることができるように力を合わせて、頑張ります。



招待演奏



習志野市立習志野高等学校

習志野高校吹奏楽部は、フレッシュな笑顔が輝く沢山の新生を迎えました。1～3年生まで190余名の部員と、毎日明るく元気に活動しています。

「悔いのない一日を！」を合言葉にして、普段の演奏会は勿論、幼稚園・保育園や高齢者施設への訪問、地域イベントへの出演、ステージマーチングショーや合唱、ダンス、弦楽器の演奏、寂しいギャグにも一生懸命取り組むことで、どなたにも心から楽しんでいただける演奏活動を目標にしています。

そして、何と言っても運動部へ向けての応援は、習高ブラバンのもう一つの顔であります。演奏会やコンクールへは、100%以上の120%のエネルギーで頑張っていますが、運動部への応援では、200%以上のエネルギーを放出しています。

今回は、兵庫県吹奏楽連盟創立90周年演奏会にお招きくださり、ありがとうございます。とても光栄に思うと同時に、益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

それでは、私達のエネルギーあふれるステージを是非ご覧ください。
一緒に音楽を楽しみましょう！！



吹奏楽と私、そして連盟の未来を考える

兵庫県吹奏楽連盟 顧問 元兵庫県吹奏楽連盟 理事長 馬場 武彦



東海道新幹線が開通して、第18回オリンピックが東京で開催された昭和39年4月、私は瀬戸内海を渡って尼崎市の高校へ赴任している。そこから始まった吹奏楽、学生時代は合唱とオケばかりで、吹奏楽は全く経験がないので、中学校で経験している生徒に一目置きながら、1年生と一緒に移調楽器と楽譜の勉強が始まった。

その年は、県吹連創立30周年の年であったが、そちらの記憶はない。さらに10年後、ようやく吹奏楽という音楽になじんできたころ、本部主催行事のお手伝いに参加している。昭和49年は創立40周年、のはず、が、こちらも特別な記憶はない。ただ、11月に第22回全日本コンクールが神戸で開催され、前年の第1回マーチングコンテストに続いて、第1回アンサンブルコンテストを兵庫独自で開催したことなど、上層部役員の気概と矜持を想像することはできるが。

高校野球の式典音楽に関してもいい経験をさせてもらった。昭和43年の第50回記念大会での全国募集から選ばれた現行のファンファーレ。その初演指揮から関わることになった楽しい仕事であった。昭和39年以降、奇数回が大阪、偶数回が兵庫、ということで定着していたが、50回、60回など節目の記念大会がいつも兵庫なので、大阪側からの要望もあり、それなら合同で、というのが70回大会。高校生によるマーチングショーなども含めて、テレビでも活躍中の指揮者山本直純と歌手のさだまさしが音頭を取り、観客に大会歌「ああ、栄冠は君に輝く」を歌わせた、のどかな風景が目につかぶ。その後、京都からの参加やチアガールなども出演して、10年ごとの記念大会を盛り上げていた。開会式での兵庫役員の密かな楽しみは、大阪との違いに工夫を凝らした演奏上の秘策にあった。当時のマスコミは選手に関する記事ばかり、裏方である音楽隊の存在には微塵もふれようとしない主催者側への、ささやかな抵抗意識もあったと思う。

63総体における式典音楽の成就感が契機となって、組織としての高吹連がようやく確立してきたのは、平成に入っていた。新作ミュージカルを企画して、演劇・合唱・放送等の部門とコラボする総合芸術を目指した、大掛かりな開会式が注目を浴びた。司会進行、運営も高校生が主体となって担当した。知事、教育長、校長会代表たちの来賓席から、感動の拍手をもらった高校生たちの、自信に満ちた表情を思い出す。正に文化の秋を華々しく飾った若者たちが輝いていた。高総文の一環として、現在も毎年秋に催される吹奏楽とマーチング・バトン両部門の発表会が継続されているのは喜ばしい。さらなる飛躍に大きな期待が膨らむ。

吹奏楽界への初参加から60年、馬齢を重ねてここまで生きているが、先人への敬愛と、今なお、お世話になっている県吹連への感謝は続く。この先、100年、110周年へと発展する記念事業が、さらに盛大に挙行されることを祈る心境である。

私と吹奏楽～そして未来へ

兵庫県吹奏楽連盟 参与 元兵庫県吹奏楽連盟 副理事長 羽地 靖 隆



1979年に赴任した啓明中学校が吹奏楽部指導者としての初まりです。部員は10名程、練習場もなく、楽器もほとんど使いものになりませんでした。ここでPTAを含めて地域の人々が音楽を通して地域を盛り上げようと協力してくださり、少しずつ軌道に乗ってきました。部員も30名程に徐々に増えてきました。この時期に地区予選が始まり、東阪神地区は川西市民会館での予選が行われたのを思い出します。また、沖縄の高校野球友情応援を始めたのもこの頃です。1984年 昭和中学校に赴任、8年間在職し、部員数も60名位いました。熊本県人吉市で行われた国民文化祭ステージマーチング部門に出演しました。1990年吹奏楽コンクール県大会では最優秀賞をいただきました。赴任7年目でした。翌年、1991年は関西大会に出場し、全国大会に出場し、初出場ながら「金賞」を受賞しました。このときは沖縄水産高校が2年連続決勝に進みました。その決勝戦の3日後の関西大会でした。1992年園田中学校に赴任しここでは阪神・淡路大震災に直面し、学校も大きな被害を受けました。吹奏楽部はこの大震災を乗り越えて全国大会に出場し、銀賞を獲得しました。

市立尼崎高等学校時代（1997年～）は、2年目の年、19人で 挑んだ吹奏楽コンクールでは小編成で関西大会に出場し銀賞を受賞しました。これを機会に部員も少しずつ増え活気づいていきました。30人程になったとき地区代表となり、部員数が始めて50人になった 2003年関西大会に出場しました。2009年度から関西の常連校となり現在に至っています。アンサンブルコンテストにおいても全国大会に4回出場しました。2005年度金管8重奏、2018年度打楽器8重奏、2020年度打楽器8重奏（コロナ禍のため大会は中止）、2021年度打楽器8重奏と、どれも思い出に残る大会でした。演奏旅行も数多くありました。1999年韓国済州市での国際音楽バンドフェスティバルに市内高校生39人の選抜メンバーで出演しました。2001年県吹連としてニュージーランドへ遠征しました。県内高校生68人（15校）の選抜メンバーで、ウエリントン、オークランドで演奏をしました。全国高等学校総合文化祭では長崎、宮城、鹿児島に出演し、2010年と2011年は全日本高等学校吹奏楽大会（みなとみらいホール）に出演しました。

全国高等学校野球選手権大会での沖縄代表校の友情応援、1981年の興南高校を皮切りに春54回、夏97回 計151回とコンクールの前日も、当日もありましたが、その中で43年連続甲子園球場での演奏を続けてきました。この中での思い出は沖縄水産高校の2年連続決勝戦、沖縄尚学高校の1999年比嘉、2008年東浜を擁して春2回の優勝、なんと言っても2010島袋を擁して春夏連続優勝など思い出深いものがあります。甲子園で楽器を演奏したいとの希望で市尼を目指す生徒も多くなりました。これら甲子園の友情応援がきっかけでNHKアナザーストーリー「沖縄が熱く燃えた夏、甲子園に託した夢」や新日本風土記にも取り上げられました。このような活動が認められ、尼崎市文化功労賞・兵庫県文化功労賞を受賞しました。この他にも2006年度のじぎく国体、夏川りみ・小泉孝太郎氏との出会いがありました。いずれも懐かしい思い出です。これもひとえに県吹連と53年間吹奏楽に関わってきたことのおかげであると、感謝の気持ちで一杯です。

創立90周年に寄せて

兵庫県吹奏楽連盟 参与 元西阪神吹奏楽連盟 理事長 今西永兒



兵庫県吹奏楽連盟 創立90周年に寄せて一言ご挨拶申し上げます。当連盟は昭和9年（1934年）国内で3番目に結成されました。その当時の吹奏楽を愛好する先人が集い、組織された礎がそれぞれ切磋琢磨し、吹奏楽指導者育成と音楽教育を初め音楽社会への貢献を行ってこられました。90年の歴史とともに尽力された歴代理事長をはじめ、役員、関係各位に敬意を表するものであります。

さて、兵庫県の吹奏楽の隆盛は日本全国からみても一つの歴史です。兵庫県の小、中学校や高等学校、大学吹奏楽部、一般バンドは、とりわけ熱意溢れる優れた指導者の下、吹奏楽コンクール、アンサンブルコンテスト、マーチングコンテストにおいて、常に全国大会のトップの入賞校の大半が兵庫県選出という、驚異的なレベルの高さを誇ってきました。

それは、過去、兵庫県の吹奏楽発展に寄与していただいた先人のおかげでもあります。

関西での音楽界の祖として崇められ、世界的な名指揮者であり、文化勲章、兵庫県文化賞受賞者、大阪フィルハーモニー交響楽団の創設者であり、全日本吹奏楽連盟理事長、関西吹奏楽連盟理事長を歴任された朝比奈隆先生には、県内のたくさんの吹奏楽部顧問にご指導いただきました。

そして、吹奏楽の先駆者として、海外を問わず当時の吹奏楽の情報をたくさんご教示いただいた、初代大阪市音楽団 団長 辻井市太郎先生。

戦後間もない頃に、西宮市立今津中学校に、情操教育の一環として、音楽で子供達に夢と希望を与えられないかと吹奏楽部を創部され、後に阪急少年音楽隊隊長となられた 鈴木竹男先生。

マーチングを積極的に取り入れ多くのスクールバンドに広められ地元西宮市はもちろんのこと、兵庫県の吹奏楽の発展に寄与された報徳学園 松岡楽男先生。

兵庫県のマーチングのレベルを全国一にされたと言っても過言ではない、西宮市立上甲子園中学校吹奏楽部 南 廣高先生。その他、数えきれない偉大な先人たちのご指導、ご功績があったことを決して忘れてはなりません。

その中でも、吹奏楽のレジェンドと崇められる西宮市立今津中学校吹奏楽部 得津武史先生。今津中学校の過去の演奏のコンクールなどの演奏は、今や伝説となり、吹奏楽指導者、学生、多くの吹奏楽ファンに聴き継がれています。また、インターネット配信などの動画サイトには「得津サウンド」として多くの動画音源がアップされ、視聴回数は驚くべき数字です。

先生は、常に生徒に寄り添い深い愛情をかけてこられました。誰よりも吹奏楽を愛し、こだわりをもった熱心な指導。常に日本一を目指し、信念を貫く指導は真の人間教育であります。感性と豊かな心、たくましく生きる力をもった、今津中学校吹奏楽部の生徒が奏でる演奏は永久不変です。

吹奏楽は、吹いて・奏でて・楽しむと記します。一人ひとりが意図して息を身体に吸い、その吸い込まれた熱い想いのこもった息が楽器の管に吹き込まれ、豊かな響きとなって奏でられます。そこに打楽器が入ることでサウンドが増し、聴くものすべての者の心が豊かになり心打たれます。

新しい時代「令和」に入り6年。この「令和」には、人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つという意味が込められています。美しい調和 (beautiful harmony) です。令和はまさに音楽。先ほども申し上げたとおり、人々が集い、吹いて、奏でて、楽しみ、そして、心打つ。時代が変わっても、音楽、とりわけ吹奏楽の素晴らしさ、神髄は変わりません。

偉大な先人に改めて敬意を表すとともに、その意をしっかりと受け継ぎ、ますます発展されることを願って已みません。

兵庫県吹奏楽連盟 90周年に寄せて

兵庫県吹奏楽連盟 参与 元西阪神吹奏楽連盟 理事長 渡辺 秀之



連盟創立90周年 心よりお慶び申し上げます。

そして吹奏楽を愛し続けてこられた先輩諸氏に敬意を表すると共に僣越ながら記念誌「私と吹奏楽～そして未来へ」に筆を執らせていただけることに感謝を申し上げます。

私は教員5年目より全国大会に参加させていただくことができ、その後27回の全国出場（中学部門）、そして様々な音楽活動の中で気づいたことですが、子ども達は「日々の練習や本番の演奏」に夢を抱き、「成績発表の緊張と歓喜の瞬間」に友達と分かち合える感動を知ります。

子ども達は「夢」「友達」「感動」が大好きであるということです。このことは音楽教育及び吹奏楽教育に携わる者として掛け替えのない財産となっています。

まず、全国大会に初出場した時のエピソードをお話します。普門館のチューニングルームで生徒が泣きだしたのです。「どないしたんや?」・・・答えは「みんなで普門館に行こう!」と言った私の言葉が現実となり、今、憧れの普門館にいることに感動してしまったということでした。泣いた直後の本番演奏。そして閉会式での成績発表。当時、全国大会に銅賞はなかったのですが、その年（1982年）から復活ということでした。本番直前に泣いて横隔膜がヒクヒクしているようでは良い演奏は期待できません。結果は見事「銅賞」でした。チューニング中に涙した子ども達、全国5年連続金賞に歓喜した子ども達、私にとってはどちらも尊く懐かしい思い出です。

次に、『ゴールド金賞 キャ～!』を会場に響かせることは出演者全員の願望です。しかし、現実には「受賞に歓喜する子ども達」と「何も叫べずに絶望と悔し涙に沈む子ども達」に分かれます。双方には計り知れない温度差がありますが、賞を越えたところにある「友達・先生・保護者への感謝」「頑張ってきた自分達へのエール」等、様々な思いを「会場に響かせたい!」という心情は共通するものでしょう。私はそんな思いを爆発させてやりたいと『ありがとう～!』という魂の叫びを会場に響かすことのできる場を閉会式に創りました。それは「ゴールド金賞 キャー!」に負けない想像を絶する凄まじい声となり「こんな閉会式は初めてだ」とその情景に涙する審査員の姿にも心うたれた夢のような閉会式でした。

そして、「西阪神吹連40周年演奏会」は東日本大震災の復興支援や地区交流を含めて感動溢れる会にしたという願いがありました。

当地区は南北に広い地区で高速道でも1時間30分以上もかかる交流の難しい地区です。交流会の開催を支え推進してくれた事務局長、惜しめない協力をしてくれた連盟役員による大企画です。

交流会には西阪神地区の子ども達は勿論、東日本大震災から繋がりを築いてきた仙台市（宮城県吹連）の「東北高校」をご招待し、スライドを使った地震や復興に関する発表、そして演奏は大変感慨深いものでした。続いて西阪神各市による演奏と交流発表です。交流発表では私たち教員の予想を遥かに超える感動ステージの連続で、お国自慢の「唄」「踊り」、地域を題材にした「オリジナル喜劇」や「クイズ」「漫談」など、地区の絆が強く感じられる感動の一日となりました。

エピソードは以上です。何かを感じ、掴んでいただければ嬉しいです。

先生方にお伝えしたいことは、入部当時の純真な生徒の初心を大切にされること、活動・演奏・行事に存在する感動を見逃さないこと、そして「子ども達への愛」を深めていくことが感動の演奏に繋がります。金賞・代表への「近道」であるということです。私も今後一層、子ども達への『愛』を磨き、素晴らしい教育者・吹奏楽指導者に辿り着けるよう歩みたいと思います。

最後になりましたが、連盟役員の皆様や先生方の益々のご健康とご発展を祈念して筆をおかせていただきます。

未来へ

兵庫県吹奏楽連盟 客員 元兵庫県吹奏楽連盟 副理事長 塩崎 明夫



兵庫県吹奏楽連盟創立90周年を心よりお祝い申し上げます。

コンクールにも出場しない市民バンドで51年にわたり活動してきましたが、その間の吹奏楽は他を類にみない程、発展をとげ、連盟役員として少しは役に立てたことを、誇りに思っています。

私が所属していた楽団はドイツとの交流が長く、6回演奏旅行に行きました。人口2万人程の町でしたが、小学生から老人まで所属する楽団が多数あり、休日には公園や広場で老若男女が楽しそうに演奏をしていました。

日本ではどうしても学校の部活動やコンクール主体の活動が中心で、技術向上には素晴らしいのですが、身近な音楽としてまだ定着していないように思います。

休日にはどこかの公園や広場等で、いつも吹奏楽の響きが聞こえるよう、行政、連盟各団体が協力すれば、吹奏楽にとって明るい未来となるのではと思います。

100周年に向かって、益々のご発展を祈ります。

吹奏楽四方山話

兵庫県吹奏楽連盟 参与 元兵庫県吹奏楽連盟 副理事長 松井 隆司



中学生の時から現在まで学校を中心に様々な立場で吹奏楽にかかわってきたが、最近になって社会人楽団のお世話に携わることになり、そのメンバーの熱意に接してみると学校での吹奏楽経験がそれぞれの人の生き方に大きな影響を及ぼしていることに気が付き、少なからず驚いたのである。そしてこのことが現在の吹奏楽の在り方をあらためて俯瞰する機会にもなった。

日本に初めて吹奏楽の音が鳴り響いたのはペリーが1853年（嘉永6年）に浦和に来航したときである。少ない人数にもかかわらず大きな音がするラッパや太鼓の音に当時の幕府役人たちは驚き、恐れたことは想像に難くない。このショックがきっかけとなりその後、薩摩藩の若者たちによる軍楽隊「薩摩バンド」が発足し、国内の軍隊に広まったのである。

その後明治の中～後期に退職軍人による「市中音楽隊」、そして明治42年には「三越少年音楽隊」等の職場音楽隊など民間の音楽隊へと広まった。そして昭和になり学校における吹奏楽が始まり、現在の発展につながるのである。

さて、国策からスタートした吹奏楽が学校における教育の一環としての地位を確保し現在まで展開してきたが、いわゆる「働き方改革」と言う国策に押されて今や学校での吹奏楽は大きな曲がり角に来ている。それはあたかも明治後期に軍楽隊から民間の音楽隊に変遷をしたときのように、今度は学校にとどまっていた活動から広く児童や学生を含む社会人の活動へとその拠点が移る過渡期である。

吹奏楽連盟においてもその建付けを学校に軸足を置くのではなく、社会における生涯活動を主眼にした活動を模索し、この機会に日本の吹奏楽が新しい姿を手にする活動の主体として発展していくことを望んでやまない。

筆者自身、今後もこの流れに戸惑うことなく吹奏楽を通しての音楽発展に微力ながらも寄与したいものである。

私と吹奏楽～そして未来へ

兵庫県吹奏楽連盟 参与 宮 下 紘一郎



私が県吹連の仲間に入れていただいたのは45年前、西脇南中学校に勤務した昭和54年4月からである。数々の輝かしい実績を持つ吹奏楽部を引き継いだ私は、質の高い演奏を目指して走り続けた。

昭和55年の夏休み、日中親善使節団として中国へ演奏旅行に行った。中国では吹奏楽はまだ珍しく、大きな興味と関心を持って聴いてもらえた。また、中国の中学生が演じる美しい舞や古典芸能にも触れ、国際交流のすばらしさを学んだ。

帰国後も部活動は休みなく続け、仲よし同好会にならないよう厳しく指導した。ある日、生徒が「先生、演奏会に連れて行ってほしい!」と声を掛けてきた。「そうや!いい演奏を聴くことが一番大事や!!」と、勢いで大型免許を取得し度々演奏会に出掛けた。生徒たちはホールに満ちる吹奏楽の響きに心を膨らませ、時には感情を揺さぶられるなど、存分に音楽を感じ取ったようであった。

昭和59年、近隣では中学生として初めての吹奏楽のコンサートを開催。超満員のお客様が聴いてくださり、日々の努力を認めてもらえたように感じて、生徒も私もとても嬉しく思ったものだ。

この頃の練習は教師主導で、リズムや音程・ハーモニー等全員が出来るまで徹底した練習を日々繰り返すものだった。生徒も黙々と練習を続けてくれて、演奏技術はどんどん向上していくように感じられた。

ある時、「君は何のために部活動をしているのだ」と上司に叱られた。目前に迫ったコンクールに向けて取り組んでいる矢先の衝撃的な言葉であった。その日以来「教育としての部活動」について、日々考え悩むようになった。そんなある日、「一度遊びに来ないか」と、ある学校の先生に声をかけられ、練習を見学させてもらう事になった。

放課後、明るい声を響かせながら生徒が練習場に集まってきた。手際よく楽器の準備をし、程よい緊張感の中で練習が始まった。先生は生徒の持っている能力を最大限に引き出そうと、言葉を選びながらの熱い指導が続く。生徒からの質問には、音楽理論を踏まえた分かりやすい説明により演奏が一変した。教師の一方的な指導と違って、そこから醸し出される音楽は実に感動的で、美しさと優しさに満ちている。これらは日々のたゆまぬ練習の積み重ねによって培われた苦心の賜物であろう。

この学校への訪問は、私の部活動に対する考え方を根本から変えるきっかけとなった。そして指導とは、技術もさることながら音楽を奏でる心を豊かに育てることであると改めて学ぶこととなった。

その時の自分の意識の大転換以来、指導方法の模索が続いた。

今も吹奏楽に限らず、オーケストラをはじめなるべく多くの演奏会に足を運ぶよう努めている。昔に比べ楽器の質が大変向上したことや取り上げられる楽曲など多くのことが時代とともに変わってきている。後に続く世代の方々の健闘に励まされることも多い。

そういった方々を心から応援し続け、今後も終わりのない理想を目指して学び続けたいと思う。

未来へ

元兵庫県吹奏楽連盟 副理事長 西村 公男



私が初めて吹奏楽部の顧問を拝命した昭和55年当時、吹奏楽のイベントは、コンクール・加古川市吹奏楽祭・連合音楽会と冬場のアンサンブルコンテストの4ステージのみでした。

コンクールは東播地区大会が2日間、県大会が3日間というコンパクトなもので、アンサンブルコンテストは出場校もそれほど多くなく県大会からの実施で1日開催でした。

その頃に比べると現在は隔世の感があります。マーチングコンテストも実施され、様々な吹奏楽イベントや各団体の演奏会なども開催されています。この隆盛は、諸先輩方のご尽力や吹奏楽を愛する皆様の日々のたゆまぬ研鑽の賜と存じます。連盟の運営に携わった一人として心より敬意を表したいと思います。

当時を振り返って最も印象に残っているのは、吹奏楽コンクール自由曲選曲の苦勞です。プログラミングされていた演目は定番のものが多く、「またあの曲か」という声がよく聞かれたものでした。そんな中、先輩方は新しい曲を求めて著作権を有する出版社に編曲許諾願いを出し、数年の月日をかけて許諾を得て自ら編曲をされ、自由曲として新しい風を吹かせていらっしゃいました。私もそんな先輩方に憧れ刺激を受け編曲に取り組んだことが思い出されます。

この経験を通じて、作曲者が何をどう考えて曲を創られているかに思いを馳せることができ、吹奏楽感がそれまでとは異なったものになりました。みなさんもチャンスがあればどんな曲でも構わないので編曲にチャレンジされては如何でしょうか。

昨今は吹奏楽が作曲者・編曲者の皆様からも広く認知され、海外の吹奏楽オリジナル曲や邦人の作品も多く作られ、オーケストラ作品のアレンジ曲も増え選曲の幅が広がっています。これは、まさに連盟活動の歴史の偉業と言えます。

さて、ここ数年中学校の現場では働き方改革の一環で部活動の地域化推進の取り組みの試行が始まり、吹奏楽も活動の未来を見通しにくい状況があります。

そんな中、部員の皆さんと一緒に素晴らしい音楽を作ろうとしている現役の先生方の日々のご苦勞は察するにあまりあります。

しかしながら、コロナ禍も当初は本当に終わるのかという大きな不安が世界中を襲いましたが、医療従事者・研究者の皆様や全世界の人々が手を携え乗り越え、新しい日常が戻ってきています。「明けない夜はない」という言葉通り、間違いなく吹奏楽にも更に輝かしい未来が待っていることは疑いありません。

部員減少や活動時間の制限など様々なハードルがありますが、吹奏楽を愛する指導者の皆様方がいらっしゃる限り吹奏楽を愛する若者が生まれ、彼らが次の指導者となり新しい芽吹きとともに新たな歴史が刻まれて行きます。

100周年に向けて、吹奏楽という素晴らしいバトンを受け継ぎながら、連盟役員の皆様方をリーダーとして輝かしい未来に向けて新たな一歩を踏み出していられることを願いつつ文章を閉じさせていただきます。

吹奏楽を愛する全ての皆様に幸あれ。

おめでとう！ そして有難う！「けんすいれん」

兵庫県吹奏楽連盟 参与 元西播吹奏楽連盟 理事長 青木 茂



兵庫県吹奏楽連盟創立90周年（卒寿）おめでとうございます。先達の諸兄、諸姉のお陰でこの日を迎えることができました。未来への更なる発展を期してご尽力されておられる関係者の皆様に胸中より感謝申し上げます。

私事で恐縮ですが、古希を過ぎ半世紀余りの吹奏楽人生を楽しく過ごせたのは“県吹連”というバックボーンがあったからこそです。

西播吹奏楽連盟の理事長・副会長としてお世話もさせていただきました。

数年前に「アクリエひめじ」という大・中・小のホールや展示室を完備した素晴らしい建物が完成し、ウィーンフィル、ベルリンフィルの演奏会もありました。またコンクール等にも使用されています。

それまでは私が大学卒業当時に作られた「姫路市文化センター」が使用されていましたが、老朽化、そして耐震の問題もあり、取り壊されることになりました。更に逆のぼると私が中学生の頃には手柄山に「厚生会館（現在は県立武道館に立て替わっています）」があり、大人数の演奏会はそこで行われていました。NHK交響楽団もそこで聴きましたし、吹奏楽の演奏会もそこで開催されていました。

しかしステージはありましたが体育館としての要素が強く、音響も悪く、夏の暑い時は会場の四隅に大きな氷の柱を立てて涼をとっていたことが思い出されます。

当時は職場のバンドの活動が盛んで、新日鉄広畑製鉄所吹奏楽団や山陽特殊製鋼吹奏楽団が素晴らしい演奏をし、中学生や高校生はその音楽に聴き入ったものでした。

姫路市文化センターが建てられた頃に行政の多大なる援助があり姫路市吹奏楽団等の音楽団体が誕生し、西播の音楽文化向上を飛躍させる事となりました。現在の素晴らしい西播サウンドを産み出しているのはそのような後押しがあったからと感謝しております。

それから私の中で大きな記憶となっていることがあります。それは県吹連の施策の一つとして“国際交流事業”があり、県下の高校生90人ほどを連れてニュージーランドに演奏旅行に行ったことです。暑い夏の日本を出発し、到着した冬のニュージーランドの寒かったこと。ウエリントンやオークランドの白亜の街並みの美しさに目を見張りました。

現地の日系人にもお世話になり、色々な方達と言葉は分からなくても“音楽”という共通語で交流し、親善が深められました。これからの国際社会を生き抜いていく若者達の為にもこのような事業を続けていただきたいと思います。

今日、非常に変化の激しい時代となり、先の見えない世の中に不安を感じることも多いですが、臆することなく前向きに挑戦している吹奏楽関係者や部員達を見ると元気が湧いてきます。県吹連の輝かしい未来をお祈りいたします。「けんすいれん」に栄光あれ！！

“音楽の力”を信じて

兵庫県吹奏楽連盟 監事 元淡路吹奏楽連盟 理事長 石原茂雄



兵庫県吹奏楽連盟創立90周年の佳節を迎え、共々に喜び合いたいと思います。

今日まで吹奏楽に惜しめない支援とご協力をいただいた皆様に心から感謝申し上げます。誠にありがとうございます。

吹奏楽を聴いたり、一緒に奏するときの一体感や連帯感は、勇気と希望が沸きます。また、本物の音楽に出会ったとき、人は感動し、その感動は生きる力になります。

1978年（昭和53年）淡路吹奏楽連盟が発足し、兵庫県吹奏楽連盟に所属致しました。以来、地域行事やコンクールに出演し、毎年、地道ではありますがレベルの向上を図って参りました。1995年（平成7年）1月の阪神・淡路大震災では、未曾有の大災害から立ち上がる中、「音楽を通して心の復興を」との思いで各地で復興コンサートが開催され、吹奏楽の音律が生きる力への心の支えとなりました。

兵庫県下の各吹奏楽連盟が県や市などが主催する行事に協力し、出演することも地域社会への大きな役割となっています。淡路吹奏楽連盟としても、1998年（平成10年）3月、明石海峡大橋開通記念イベントに参加し、開通前の明石海峡大橋で、淡路と明石からパレードをしながら中央で合流し記念演奏をしたことも思い出深い行事となりました。開通後は、四国と近畿、更には本州の各大都市間を結ぶ交通の要になっています。

2000年（平成12年）3月開催の淡路花博の出演を機に、2001年から2023年まで3000人の吹奏楽に連続20回出演致しました。毎年、本番スタジアムに多くの保護者が訪れ、生徒達と感動を共有できたことも淡路吹奏楽連盟の大きな成長の場となりました。

私自身、50年以上吹奏楽に関わりながら、常に「音楽の力」とは何かを模索してきました。その中で、地震や風水害で被災された地域での復興コンサートに参加させていただいた折、「元気が出ました」「心が洗われました」「生きる希望をもらいました」との声に、音楽の素晴らしさ、音楽の力を実感して参りました。

いかなる時代になっても音楽や芸術による文化交流の持つ意義は大きく、音楽による平和構築は人類の課題でもあります。

これからも兵庫県吹奏楽連盟の一員として活動できることを誇りに思い、吹奏楽を愛する皆さんと共に、手をつなぎ力を合わせて共々に創立100周年を目指して参りたいと思います。

100周年に向けて「未来へ」

兵庫県吹奏楽連盟 監事 元但馬(全但)吹奏楽連盟 会長 赤 澤 誠 一



兵庫県吹奏楽連盟 創立90周年 心からおめでとうございます。

一口に90年と言いますが、本当に長い道程だったろうと推察します。

原稿を依頼され、改めて80周年記念誌を読み返しました。激動の時代を生き抜き成長してきた兵庫県吹奏楽連盟を再認識しました。連盟を設立し運営されてきた先人を畏敬し、感謝いたします。

但馬吹奏楽連盟も昨年、創立60周年を迎えました。昭和38年。我が恩師、大石寿夫先生を中心に全但吹奏楽連盟（平成22年 但馬吹奏楽連盟に名称変更）が設立され、豊岡で第1回全但吹奏楽祭が実施されました。その時、私は中学校2年生で豊岡北中学校吹奏楽部員として演奏しました。但馬の吹奏楽の黎明期です。以前から豊岡高等学校・日高中学校（現日高東中学校）・豊岡北中学校・香住第一中学校等には吹奏楽部があったのですが、この頃、大石先生達の尽力で但馬各地の中・高等学校に多くの吹奏楽部が設立されました。もちろんその陰には、吹連発足2年目の但馬で兵庫県吹奏楽祭を開催していただくなど、竹本理事長をはじめとする県吹奏楽連盟の叱咤・激励・ご支援があったことは言うまでもありません。遠い懐かしい心に残る思い出です。そして昨年は、第60回但馬吹奏楽祭を実施しました。

但馬は山陰地方に位置します。昔は「文化果つる地」「音楽不毛の地」などと揶揄されることもありましたが、私たちは「いつかは対等に……………」と努力してきました。別格・大石寿夫先生を始めとして、上山柳太郎・大野貞紀・川見晴美・岡崎俊夫先生のようなリーダーに恵まれて歴史を重ねてきました。そしてそこにはいつでも、馬場理事長・吉永理事長・三浦理事長を始めとする県吹連のリーダーの皆様の但馬愛に溢れるてこ入れがありました。アンサンブルコンテスト・吹奏楽コンクールは言うまでもなく、特に熊本・福井・幻の富山の西日本バンドフェスティバルや80周年記念事業への但馬合同バンドでの参加、これらが但馬の力をつけました。今では、温泉中学校・豊岡南中学校・竹野中学校・朝来中学校・豊岡北中学校・五荘小学校・日高東中学校・豊岡高等学校など、アンサンブルコンテスト・吹奏楽コンクールで関西大会出場を果たす団体も出てきています。ありがとうございます。

しかし、これからの部活動運営には少子化・地域移行・外部指導者など、多くの課題が山積しています。私たちの支えは吹奏楽を愛する人々。そして、それを支え、育てようとする指導者達です。この存在がある限り未来は見通せます。

兵庫県吹奏楽連盟はこれまで多くの困難に直面してきました。そして、そのたびに克服し成長してきました。兵庫県吹奏楽連盟は、これからも歩み続けるでしょう。但馬吹奏楽連盟も少しでも活動の支えになれるよう、未来に向けて共に歩み続けたいと思います。

兵庫県吹奏楽連盟のあゆみ

【発足～2014年】

- 1933年
7月 兵庫県中等学校（旧制）吹奏楽連盟結成準備会を立ち上げる
朝日新聞社神戸支局から後援を得る
- 1934年
2月11日 兵庫県中等学校吹奏楽連盟、第1回合同演奏会開催（山手尋常小学校）
- 1935年
2月11日 第2回合同演奏会開催（県立第一高等女学校）
6月 第2回日本体操大会関西大会に出演。山田耕作指揮の下、大阪府中等学校吹奏楽団と合同演奏。（甲子園球場）
11月30日 第3回合同演奏会開催（神戸市立山手小学校）
- 1936年
8月13日 全国中等学校野球選手権大会開会式に出演
11月5日 兵庫県中学校吹奏楽連盟を兵庫県吹奏楽連盟と改名し規約を制定
11月28日 第4回合同大演奏会開催（神戸市立山手小学校）
- 1937年
12月4日 第5回合同大演奏会開催（神戸市立山手小学校）
- 1938年
11月27日 第6回大演奏会開催（神戸市立山手小学校）
- 1939年
11月25日 第7回大演奏会開催（神戸市立山手小学校）
- 1940年
2月11日 皇紀紀元2600年奉祝大音楽会に参加（神戸市海月会館）
- 1942年
11月22日 吹奏楽合同大演奏会開催（神戸市立山手小学校）
第二次世界大戦が激しくなり生徒数激減、音楽演奏する者が非国民扱いされ始める。連盟の名も「兵庫県中学校報国団男子音楽班」と改名を余儀なくされる。その後、終戦まで活動は中断される。
- 1946年
1月 旧制中学の先生方が集まり、吹奏楽をはじめすべての分野を含めた「兵庫県中等学校音楽連盟」を立ち上げる
9月29日 兵庫県中等学校音楽連盟発足音楽会開催（神戸市立大黒小学校）
10月 国民体育大会開会式出演（西宮球場）
12月1日 戦災学校復興資金募集の音楽会に参加（親和高等女学校）
- 1948年
11月28日 学制改革により中学校が新制高校となり、「兵庫県高等学校音楽連盟」と改称する
兵庫県新制高校音楽発表会開催（兵庫高校）
- 1949年
5月8日 リズム体操祭開会式出演（西宮球場）
- 1950年
6月2日 吹奏楽演奏会開催（神戸博覧会（現王子動物園）野外劇場）
一般5団体・高校3校、120名の合同演奏を行う
- 1951年
12月26日 全関西吹奏楽コンクール開催（大阪朝日会館）初めてのコンクールに兵庫県からも参加。
- 1956年
9月22日 国民体育大会夏季大会開会式出演（甲子園プール）
10月28日 国民体育大会秋季大会開会式出演（王子競技場）
- 1957年
8月12日 兵庫県吹奏楽祭開催（神戸新聞会館）

- 1959年
4月10日 皇太子御成婚記念大演奏行進が中学校・高等学校吹奏楽連盟・市消防音楽隊・県警察音楽隊と共に600名で行われる
- 1961年
12月27日 神戸市教育委員会との共催で神戸市吹奏楽祭兼兵庫県吹奏楽祭が神戸国際会館で開催される
- 1964年
9月6日 関西コンクールの出場団体数増加により県大会からの実施となり、尼崎文化会館で（関西予選）兵庫県吹奏楽コンクールが開催される。
- 1965年
7月25日 兵庫県吹奏楽祭（第12回関西吹奏楽祭兵庫県大会）開催（豊岡市体育館）20団体800名が出場
- 1973年
11月23日 第1回マーチングコンテスト開催（神戸市立中央体育館）
- 1974年
1月5日 第1回管楽器アンサンブルコンテスト開催（県民小劇場）
11月4・5日 第22回全日本吹奏楽コンクール担当（神戸文化ホール）
- 1978年
7月 本年度より、吹奏楽コンクール地区大会（県下7地区）実施
8月3～5日 第2回全国高等学校総合文化祭担当（神戸文化ホール・神戸市立中央体育館・明石市民会館）
- 1982年
10月24日 第30回全日本吹奏楽コンクール担当（尼崎アルカイクホール）
- 1984年
11月3日 兵庫県吹奏楽連盟創立50周年記念式典開催（神戸オリエンタルホテル）
11月11日 第3回全日本小学校バンドフェスティバル担当（神戸文化ホール）
- 1985年
7月14日～ くにうみの祭典（おのころアイランド）各種行事に参加
8月18日 全日本吹奏楽祭担当（神戸文化ホール）
8月24日 ユニバーシアード神戸大会開会式出演（ユニバー記念競技場）
9月22日 グリーンエキスポ'85に参加
- 1986年
10月19日 第34回全日本吹奏楽コンクール担当（尼崎アルカイクホール）
- 1987年
5月10日 関西吹奏楽連盟50周年記念行事の第1回ブラスエキスポ参加（万博記念公園）
- 1988年
7月31日 全国高等学校総合体育大会開会式出演（ユニバー記念競技場）
10月22日 第3回国民文化祭開会式（ワールド記念ホール）
パレード（元町～三宮）吹奏楽の祭典（県立文化体育館）
11月13日 第1回全日本マーチングフェスティバル担当（ワールド記念ホール）
- 1989年
8月 本年度より、兵庫県吹奏楽祭兼コンクール4日実施（中A、高A独立）
9月15・20日 フェスピック'89開閉会式出演（ユニバー記念競技場）
10月10日 第1回ふれあいの祭典ブラスフェスティバル開催（西宮市民会館）
11月26日 第2回全日本マーチングフェスティバル担当（ワールド記念ホール）



第1回全日本マーチングフェス
(1988年11月)



兵庫県吹奏楽連盟創立60周年記念式典
(1994年10月)

- 1990年
11月23日 第3回全日本マーチングフェスティバル担当（ワールド記念ホール）
- 1991年
3月25日 第1回指導者研修会開催（県立西宮高校）
9月8日 第19回兵庫県マーチングフェスティバル開催（神戸市立中央体育館）
本年度より、マーチング県予選実施
11月23日 第4回全日本マーチングフェスティバル担当（ワールド記念ホール）
- 1992年
11月22日 第5回全日本マーチングフェスティバル担当（ワールド記念ホール）
12月 本年度より、アンサンブルコンテスト地区大会（県下7地区）実施
- 1993年
8月 本年度より、兵庫県吹奏楽祭兼コンクール5日制実施（一般の部独立）
- 1994年
10月15日 兵庫県吹奏楽連盟創立60周年記念式典開催（ホテルシェレナ）
11月12日 第13回全日本小学校バンドフェスティバル担当（尼崎アルカイクホール）
- 1995年
1月17日 阪神・淡路大震災発生。加盟団体被害状況調査を進める中で、現役吹奏楽部員の死亡7名、校舎や部室などの全半壊多数。
第22回兵庫県アンサンブルコンテスト中止
- 1996年
1月13日 「阪神・淡路大震災復興コンサート」実施（神戸市立中央体育館・神戸文化ホール）
元町商店街でパレードを実施
- 1997年
1月～2月 県下各地で震災復興イベントを実施
11月22日 第16回全日本小学校バンドフェスティバル担当（ワールド記念ホール）
11月23日 第10回全日本マーチングフェスティバル担当（ワールド記念ホール）
- 1998年
3月26日 明石海峡大橋開通記念イベント参加（明石海峡大橋）
- 1999年
11月20日 第18回全日本小学校バンドフェスティバル担当（ワールド記念ホール）
11月21日 第12回全日本マーチングフェスティバル担当（ワールド記念ホール）
- 2000年
1月16日 阪神・淡路大震災5周年復興コンサート実施（兵庫県立文化体育館）
8月29日 ジャパンフローラ「吹奏楽の日」参加（淡路花の博覧会会場）
12月17日 サンセットブラス2000開催（マリニピア神戸）
12月22日 朝日ルミナリエフェスタ開始（神戸朝日ホール）
- 2001年
8月16日～ 国際交流事業「ウェリントン・ジャパンフェスティバル」高等学校選抜吹奏楽団派遣（ニュージーランド）
11月23日 第20回全日本小学校バンドフェスティバル担当（ワールド記念ホール）
11月24日 第14回全日本マーチングフェスティバル担当（ワールド記念ホール）
- 2002年
8月29日 吹奏楽連盟西日本4支部交流演奏会開催（姫路城・高砂市文化会館）



ジャパンフローラ
(2000年8月)



阪神淡路大震災5周年復興コンサート
(2000年1月)



ウェリントン・ジャパンフェスティバル
(2001年8月)

2003年

- 11月22日 第22回全日本小学校バンドフェスティバル担当（ワールド記念ホール）
- 11月23日 第16回全日本マーチングフェスティバル担当（ワールド記念ホール）

2004年

- 3月25日 ワシントン大学音楽学部ウインドアンサンブル日本公演（神戸文化ホール）
- 3月27日 ワシントン大学音楽学部ウインドアンサンブル日本公演（姫路市市民会館）
- 4月29日 佐渡裕バンドクリニック開催（西宮市民会館）
- 11月13日 兵庫県吹奏楽連盟70周年記念事業開催（ポートピアホール）

2005年

- 1月15日 阪神・淡路大震災10年イベント開催（元町・各地区）
- 10月29日 ふれあいフェスティバル開催（三木震災記念公園）

2006年

- 2月5日 ブラスフェスティバル開催（兵庫県立芸術文化センター）
- 9月30日 のじぎく兵庫国体開会式（ユニバー記念競技場） 県下各地において開閉会式への参加
- 10月10日 のじぎく兵庫国体閉会式（ユニバー記念競技場）
- 10月14日 のじぎく大会開会式（ユニバー記念競技場）
- 10月16日 のじぎく大会閉会式（ユニバー記念競技場）

2007年

- 10月7日 ブラスフェスティバル開催（しづかホール）

2008年

- 10月4日 ブラスフェスティバル開催（おりひめ文化ホール）

2009年

- 9月20・21日 西日本バンドフェスティバルに滝川第二高等学校を派遣（出雲市民会館）
- 11月1日 ブラスフェスティバル2009加東市開催（やしろ国際学習塾LOCホール）

2010年

- 9月26日 ブラスフェスティバル2010 開催（兵庫県立芸術文化センター）

2011年

- 9月25日 ひょうごブラスフェスティバル2011開催（兵庫県立芸術文化センター）

2012年

- 9月29日 西日本バンドフェスティバルに宝塚市立中山五月台中学校を派遣（姫路市文化センター）
- 9月30日 ひょうごブラスフェスティバル2012開催（兵庫県立芸術文化センター）

2013年

- 9月1日 ひょうごブラスフェスティバル2013開催（兵庫県立芸術文化センター）

2014年

- 9月27・28日 西日本バンドフェスティバルに但馬地区中学校合同バンドを派遣（福井県音楽堂）
- 10月5日 ひょうごブラスフェスティバル2014開催（たんば田園交響ホール）



兵庫県吹奏楽連盟創立70周年記念事業
(2004年11月)



西日本バンドフェスティバル
(2012年9月)

【2015年～2023年】

2015年

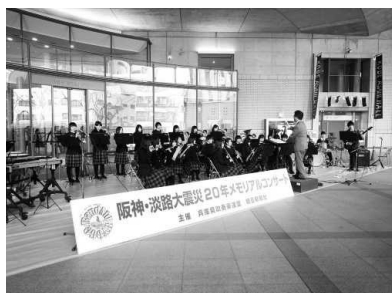
- 1月17日 阪神・淡路大震災20年メモリアルコンサート（神戸朝日ビル1階）
- 1月24日 第42回アンサンブルコンテスト 中学校・大学（三木市文化会館）
- 1月25日 第42回アンサンブルコンテスト 職一（和田山ジュピターホール）
- 1月25日 第42回アンサンブルコンテスト 小学校・高校（三木市文化会館）
- 2月14日 兵庫県吹奏楽連盟創立80周年記念式典・演奏会（尼崎市総合文化センター）
- 3月1日 指導者研修会（神戸学院大学有瀬キャンパスメモリアルホール）
- 4月18日 兵庫県吹奏楽連盟通常総会（明石産業交流センター）
- 8月8日 第62回兵庫県吹奏楽コンクール 小学校・中S・高N（三田市総合文化センター）
- 8月9日 第62回兵庫県吹奏楽コンクール 職一（姫路市文化センター）
- 8月10日 第62回兵庫県吹奏楽コンクール 中N・高S・大学（姫路市文化センター）
- 8月11日 第62回兵庫県吹奏楽コンクール 中A（尼崎市総合文化センター）
- 8月12日 第62回兵庫県吹奏楽コンクール 高A（尼崎市総合文化センター）
- 8月30日 ひょうごプラスフェスティバル2015（兵庫県立芸術文化センター）
- 9月4～6日 東日本大震災復興支援事業・東北派遣（いわき芸術文化交流館アリオス）
- 9月13日 第43回兵庫県マーチングコンテスト（グリーンアリーナ神戸）
- 9月21～22日 西日本バンドフェスティバルへの派遣（熊本県立劇場・熊本城）

2016年

- 1月23日 第43回兵庫県アンサンブルコンテスト 中学校・大学（高砂市文化会館）
- 1月24日 第43回兵庫県アンサンブルコンテスト 小学校・高校（淡路市立しづかホール）
- 1月25日 第43回兵庫県アンサンブルコンテスト 職一（高砂市文化会館）
- 2月28日 指導者研修会（神戸朝日ホール）
- 4月23日 兵庫県吹奏楽連盟通常総会（姫路キャスパホール）
- 8月7日 全国高校野球大会開会式（阪神甲子園球場）
- 8月8日 第63回兵庫県吹奏楽コンクール 中N・高S・大学（三田市総合文化センター）
- 8月9日 第63回兵庫県吹奏楽コンクール 小学校・中S・高N（三田市総合文化センター）
- 8月11日 第63回兵庫県吹奏楽コンクール 中A（尼崎市総合文化センター）
- 8月12日 第63回兵庫県吹奏楽コンクール 高A（尼崎市総合文化センター）
- 8月14日 第63回兵庫県吹奏楽コンクール 職一（姫路市文化センター）
- 8月21日 全国高校野球大会閉会式（阪神甲子園球場）
- 9月11日 第44回兵庫県マーチングコンテスト（グリーンアリーナ神戸）
- 10月2日 ひょうごプラスフェスティバル2016（洲本市文化体育館）

2017年

- 1月21日 第44回兵庫県アンサンブルコンテスト 中学校（高砂市文化会館）
- 1月21日 第44回兵庫県アンサンブルコンテスト 小学校・大学（和田山ジュピターホール）
- 1月22日 第44回兵庫県アンサンブルコンテスト 高等学校（高砂市文化会館）
- 1月22日 第44回兵庫県アンサンブルコンテスト 職一（和田山ジュピターホール）
- 2月26日 指導者研修会（神戸朝日ホール）
- 4月22日 兵庫県吹奏楽連盟通常総会（尼崎市総合文化センター）
- 8月10日 第64回兵庫県吹奏楽コンクール 小学校・中S・高N（三田市総合文化センター）
- 8月11日 第64回兵庫県吹奏楽コンクール 中A（尼崎市総合文化センター）



阪神淡路大震災20年
メモリアルコンサート（2015年1月）



兵庫県吹奏楽連盟創立80周年記念演奏会
（2015年2月）



兵庫県吹奏楽連盟通常総会
（2016年4月）

- 8月12日 第64回兵庫県吹奏楽コンクール 高A (尼崎市総合文化センター)
 8月13日 第64回兵庫県吹奏楽コンクール 職一 (姫路市文化センター)
 8月14日 第64回兵庫県吹奏楽コンクール 中N・高S・大学 (姫路市文化センター)
 9月10日 第45回兵庫県マーチングコンテスト (グリーンアリーナ神戸)
 10月15日 ひょうごブラスフェスティバル2017 (いたみホール)
- 2018年
- 1月20日 第45回兵庫県アンサンブルコンテスト 小学生 (淡路市立しづかホール)
 1月20日 第45回兵庫県アンサンブルコンテスト 中学校 (高砂市文化会館)
 1月21日 第45回兵庫県アンサンブルコンテスト 高校・大学 (淡路市立しづかホール)
 1月21日 第45回兵庫県アンサンブルコンテスト 職一 (高砂市文化会館)
 8月10日 第65回兵庫県吹奏楽コンクール 中A (尼崎市総合文化センター)
 8月11日 第65回兵庫県吹奏楽コンクール 高A (尼崎市総合文化センター)
 8月12日 第65回兵庫県吹奏楽コンクール 職一 (三田市総合文化センター)
 8月13日 第65回兵庫県吹奏楽コンクール 中N・高S・大学 (三田市総合文化センター)
 9月9日 第46回兵庫県マーチングコンテスト (グリーンアリーナ神戸)
 9月17日 ひょうごブラスフェスティバル2018 (兵庫県立芸術文化センター)
 12月27日 第46回兵庫県アンサンブルコンテスト 小学校 (東リ いたみホール)
- 2019年
- 1月19日 第46回兵庫県アンサンブルコンテスト 中学校 (高砂市文化会館)
 1月20日 第46回兵庫県アンサンブルコンテスト 高校・大学 (高砂市文化会館)
 1月27日 第46回兵庫県アンサンブルコンテスト 職一 (和田山ジュピターホール)
 2月24日 指導者研修会 (明石市立西部市民会館)
 4月20日 兵庫県吹奏楽連盟通常総会 (宝塚ソリオホール)
 8月8日 第66回兵庫県吹奏楽コンクール 小学生・中S・高N (三田市総合文化センター)
 8月9日 第66回兵庫県吹奏楽コンクール 中A (尼崎市総合文化センター)
 8月10日 第66回兵庫県吹奏楽コンクール 高A (尼崎市総合文化センター)
 8月11日 第66回兵庫県吹奏楽コンクール 職一 (姫路市文化センター)
 8月12日 第66回兵庫県吹奏楽コンクール 中N・高S・大学 (姫路市文化センター)
 9月8日 第47回兵庫県マーチングコンテスト (グリーンアリーナ神戸)
 11月3日 ひょうごブラスフェスティバル2019 (西宮市民会館)
 12月27日 第47回兵庫県アンサンブルコンテスト 小学生 (東リ いたみホール)
- 2020年
- 1月18日 第47回兵庫県アンサンブルコンテスト 中学校 (高砂市文化会館)
 1月19日 第47回兵庫県アンサンブルコンテスト 高校・大学 (高砂市文化会館)
 1月26日 第47回兵庫県アンサンブルコンテスト 職一 (淡路市立しづかホール)
 2月23日 指導者研修会 (明石市立西部市民会館)
 4月18日 兵庫県吹奏楽連盟通常総会 (子午線ホール) …中止
 8月9日 第67回兵庫県吹奏楽コンクール 職一 (赤とんぼ文化ホール) …中止
 8月10日 第67回兵庫県吹奏楽コンクール 小学生・中S・高N (三田市総合文化センター) …中止
 8月11日 第67回兵庫県吹奏楽コンクール 中N・高S・大学 (三田市総合文化センター) …中止
 8月12日 第67回兵庫県吹奏楽コンクール 中A (尼崎市総合文化センター) …中止
 8月13日 第67回兵庫県吹奏楽コンクール 高A (尼崎市総合文化センター) …中止
 9月13日 ひょうごブラスフェスティバル2020 (兵庫県立芸術文化センター) …中止
 9月20日 第48回兵庫県マーチングコンテスト (グリーンアリーナ神戸) …中止
 10月11日 ひょうごブラスフェスティバル2020 (高砂市文化会館)



ひょうごブラスフェスティバル2018
(2018年9月)



兵庫県アンサンブルコンテスト
(2020年1月)

2021年

- 1月16日 第48回兵庫県アンサンブルコンテスト 中学校（高砂市文化会館）
- 1月17日 第48回兵庫県アンサンブルコンテスト 高校・大学（高砂市文化会館）
- 1月24日 第48回兵庫県アンサンブルコンテスト 小学生・職一（淡路市立しづかホール）
- 2月23日 指導者研修会（明石市立西部市民会館）
- 4月17日 兵庫県吹奏楽連盟通常総会（子午線ホール）…中止
- 8月8日 第68回兵庫県吹奏楽コンクール 中N・職一（赤とんぼ文化ホール）
- 8月10日 第68回兵庫県吹奏楽コンクール 小学生・高S（三田市総合文化センター）
- 8月11日 第68回兵庫県吹奏楽コンクール 中S・大学（三田市総合文化センター）
- 8月12日 第68回兵庫県吹奏楽コンクール 中A（尼崎市総合文化センター）
- 8月13日 第68回兵庫県吹奏楽コンクール 高A（尼崎市総合文化センター）
- 9月12日 第49回兵庫県マーチングコンテスト（グリーンアリーナ神戸）

2022年

- 1月15日 第49回兵庫県アンサンブルコンテスト 中学校（高砂市文化会館）
- 1月16日 第49回兵庫県アンサンブルコンテスト 高校・大学（高砂市文化会館）
- 1月23日 第49回兵庫県アンサンブルコンテスト 小学生・職一（淡路市立しづかホール）
- 2月27日 ひょうごプラスフェスティバル2021（アクリエひめじ）
- 4月16日 兵庫県吹奏楽連盟通常総会（アクリエひめじ）
- 8月11日 第69回兵庫県吹奏楽コンクール 中A（アクリエひめじ）
- 8月12日 第69回兵庫県吹奏楽コンクール 高A・大学（アクリエひめじ）
- 8月13日 第69回兵庫県吹奏楽コンクール 中S・高S（三田市総合文化センター）
- 8月14日 第69回兵庫県吹奏楽コンクール 小学生・職一（三田市総合文化センター）
- 9月11日 第50回兵庫県マーチングコンテスト（グリーンアリーナ神戸）
- 9月19日 ひょうごプラスフェスティバル2022（兵庫県立芸術文化センター）…中止

2023年

- 1月14日 第50回兵庫県アンサンブルコンテスト 高校（高砂市文化会館）
- 1月15日 第50回兵庫県アンサンブルコンテスト 中学校（高砂市文化会館）
- 1月22日 第50回兵庫県アンサンブルコンテスト 小学生・大学・職一（淡路市立しづかホール）
- 2月26日 指導者研修会（新長田ピフレホール）
- 4月15日 兵庫県吹奏楽連盟通常総会（新長田ピフレホール）
- 8月9日 第70回兵庫県吹奏楽コンクール 中A（尼崎市総合文化センター）
- 8月10日 第70回兵庫県吹奏楽コンクール 高A（尼崎市総合文化センター）
関西小学校バンドフェスティバル（ステージパフォーマンス部門）予選
（尼崎市総合文化センター）
- 8月12日 第70回兵庫県吹奏楽コンクール 中S・高S（三田市総合文化センター）
- 8月13日 第70回兵庫県吹奏楽コンクール 大学・一般（三田市総合文化センター）
- 9月10日 第51回兵庫県マーチングコンテスト（グリーンアリーナ神戸）
- 9月17日 ひょうごプラスフェスティバル（川西キセラホール）

2024年

- 1月13日 第51回兵庫県アンサンブルコンテスト 高校（高砂市文化会館）
- 1月14日 第51回兵庫県アンサンブルコンテスト 中学校（高砂市文化会館）
- 1月21日 第51回兵庫県アンサンブルコンテスト 小学生・大学・職一（淡路市立しづかホール）
- 2月26日 指導者研修会（アミティ・ベイコムホール）



兵庫県マーチングコンテスト
(2022年9月)



兵庫県吹奏楽コンクール
(2023年8月)

吹奏楽コンクール 関西大会・全国大会出場団体一覧

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
	61回	62回	63回	64回	65回
中学校 A	◎加古川市立浜の宮中学校 西宮市立上甲子園中学校 加古川市立氷丘中学校 ◎宝塚市立中山五月台中学校 加古川市立加古川中学校	姫路市立安室中学校 加古川市立浜の宮中学校 西宮市立甲陵中学校 宝塚市立宝梅中学校 尼崎市立小園中学校 西宮市立上甲子園中学校 ◎宝塚市立中山五月台中学校(前年度全国金)	◎加古川市立中部中学校 西宮市立上甲子園中学校 宝塚市立宝梅中学校 尼崎市立小園中学校 姫路市立大白書中学校 ◎宝塚市立中山五月台中学校	加古川市立浜の宮中学校 加古川市立氷丘中学校 宝塚市立宝梅中学校 姫路市立大白書中学校 ◎宝塚市立中山五月台中学校 ◎加古川市立中部中学校 西宮市立上甲子園中学校	◎宝塚市立中山五月台中学校 宝塚市立宝梅中学校 ◎加古川市立中部中学校 加古川市立浜の宮中学校 姫路市立大白書中学校 加古川市立氷丘中学校
中学校 S	神戸市立吉田中学校 神戸市立布引中学校 南あわじ市立三原中学校 神戸市立有馬中学校 神戸市立布引中学校 神戸市立筒井台中学校	神戸市立吉田中学校 伊丹市立西中学校 神戸市立有馬中学校 神戸市立布引中学校 神戸市立押部谷中学校	南あわじ市立西淡中学校 神戸市立有馬中学校 猪名川町立中谷中学校 朝来市立朝来中学校	朝来市立朝来中学校 神戸市立榑谷中学校 猪名川町立中谷中学校 神戸市立押部谷中学校	神戸市立押部谷中学校 加古川市立陵南中学校 南あわじ市立三原中学校 三田市立富士中学校
高等学校 A	姫路市立琴丘高等学校 兵庫県立兵庫高等学校 尼崎市立尼崎高等学校 尼崎市立尼崎双星高等学校 滝川第二高等学校	三田学園中学校・高等学校 姫路市立琴丘高等学校 県立兵庫高等学校 滝川第二高等学校 尼崎市立尼崎高等学校 県立西宮高等学校	尼崎市立尼崎双星高等学校 県立兵庫高等学校 県立西宮高等学校 滝川第二高等学校 県立加古川東高等学校 尼崎市立尼崎高等学校	尼崎市立尼崎高等学校 滝川第二高等学校 尼崎市立尼崎双星高等学校 県立西宮高等学校 県立加古川東高等学校	尼崎市立尼崎双星高等学校 県立伊川谷北高等学校 県立加古川東高等学校 滝川第二高等学校 尼崎市立尼崎高等学校
高等学校 S	県立姫路商業高等学校 仁川学院高等学校 淳心学院中・高等学校 須磨学園高等学校	報徳学園高等学校 須磨学園高等学校 淳心学院中・高等学校 甲子園学院中学校・高等学校	淳心学院中・高等学校 報徳学園高等学校 神戸市立兵庫商業高等学校 須磨学園高等学校	須磨学園高等学校 神戸野田高等学校 淳心学院中・高等学校 県立須磨友が丘高等学校	県立八鹿高等学校 須磨学園高等学校 淳心学院中・高等学校 県立須磨友が丘高等学校
大学	関西学院大学	関西学院大学	関西学院大学	神戸学院大学	関西学院大学
職場・一般	六甲ヴェルデ吹奏楽団 ◎宝塚市吹奏楽団 西宮市吹奏楽団 姫路市吹奏楽団	尼崎市吹奏楽団 六甲ヴェルデ吹奏楽団 甲斐スーヴェルヴァーグ・ウインドオーケストラ ◎宝塚市吹奏楽団	◎宝塚市吹奏楽団 尼崎市吹奏楽団 六甲ヴェルデ吹奏楽団 西宮市吹奏楽団	六甲ヴェルデ吹奏楽団 甲斐スーヴェルヴァーグ・ウインドオーケストラ 宝塚市吹奏楽団 尼崎市吹奏楽団	姫路市吹奏楽団 西宮市吹奏楽団 Wellness Philharmonic Winds ◎宝塚市吹奏楽団

	令和元年(平成31年)	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	66回	67回	68回	69回	70回
小学生					伊丹市立花里小学校 伊丹市立桜台小学校 南あわじ市・洲本市組合立広田小学校 伊丹市立瑞穂小学校 神戸市立ありの台小学校 豊岡市立五柱小学校
中学校 A	◎宝塚市立中山五月台中学校 伊丹市立笹原中学校 加古川市立浜の宮中学校 西宮市立上甲子園中学校 加古川市立氷丘中学校 宝塚市立宝梅中学校 加古川市立中部中学校(前年度全国金)		加古川市立浜の宮中学校 ◎加古川市立中部中学校 西宮市立塩瀬中学校 宝塚市立宝梅中学校 西宮市立甲陵中学校 姫路市立大白書中学校 ◎宝塚市立中山五月台中学校	加古川市立浜の宮中学校 西宮市立上甲子園中学校 加古川市立加古川中学校 宝塚市立中山五月台中学校 姫路市立大白書中学校 ◎加古川市立中部中学校 姫路市立山陽中学校 宝塚市立宝梅中学校 豊岡市立豊岡北中学校	宝塚市立宝梅中学校 加古川市立浜の宮中学校 加古川市立加古川中学校 西宮市立上甲子園中学校 尼崎市立小園中学校 姫路市立山陽中学校 宝塚市立中山五月台中学校 西宮市立木木中学校 豊岡市立日高東中学校 ◎加古川市立中部中学校(前年度全国金)
中学校 S	赤穂市立赤穂西中学校 神戸市立吉田中学校 姫路市立夢前中学校 神戸市立押部谷中学校 三田市立富士中学校		南あわじ市・洲本市組合立広田中学校 加古川市立陵南中学校 神戸市立丸山中学校 宍粟市立山崎西中学校 豊岡市立日高東中学校	加古川市立陵南中学校 淡路市立津名中学校 西脇市立西脇東中学校 姫路市立夢前中学校 南あわじ市立西淡中学校	西脇市立西脇中学校 神戸市立鶴台中学校 姫路市立夢前中学校 淡路市立津名中学校 加古川市立陵南中学校
高等学校 A	滝川第二高等学校 甲子園学院中学校・高等学校 県立西宮高等学校 尼崎市立尼崎双星高等学校 県立加古川東高等学校 尼崎市立尼崎高等学校	新型コロナウイルス 感染拡大により中止	県立加古川東高等学校 尼崎市立尼崎双星高等学校 尼崎市立尼崎高等学校 甲子園学院中学校・高等学校 県立西宮高等学校	甲子園学院中学校・高等学校 尼崎市立尼崎双星高等学校 県立加古川東高等学校 滝川第二高等学校 尼崎市立尼崎高等学校 県立西宮高等学校	尼崎市立尼崎高等学校 甲子園学院中学校・高等学校 滝川第二高等学校 県立加古川東高等学校 尼崎市立尼崎双星高等学校 県立西宮高等学校
高等学校 S	三田松聖高等学校 須磨学園高等学校 県立加古川南高等学校 淳心学院中・高等学校		神戸野田高等学校 報徳学園高等学校 県立高砂南高等学校 淳心学院中・高等学校	県立農業高等学校 県立山崎高等学校 神戸野田高等学校 淳心学院中・高等学校	淳心学院中・高等学校 県立山崎高等学校 神戸星城高等学校 県立小野高等学校
大学	神戸学院大学		関西学院大学	神戸学院大学 関西学院大学	神戸学院大学 関西学院大学
職場・一般	◎宝塚市吹奏楽団 ◎西宮市吹奏楽団 甲斐スーヴェルヴァーグ・ウインドオーケストラ 六甲ヴェルデ吹奏楽団		甲斐スーヴェルヴァーグ・ウインドオーケストラ ◎尼崎市吹奏楽団 ◎宝塚市吹奏楽団 西宮市吹奏楽団	甲斐スーヴェルヴァーグ・ウインドオーケストラ ◎宝塚市吹奏楽団 西宮市吹奏楽団 ◎尼崎市吹奏楽団	甲斐スーヴェルヴァーグ・ウインドオーケストラ ◎宝塚市吹奏楽団 西宮市吹奏楽団 ◎尼崎市吹奏楽団

マーチングコンテスト 関西大会・全国大会出場団体一覧

	平成26年	平成27年	平成28年
	2014年度	2015年度	2016年度
	42回	43回	44回
中学校	神戸市立西神中学校 ◎西宮市立上甲子園中学校 神戸市立玉津中学校 ◎神戸市立塩屋中学校 西宮市立甲陵中学校 ◎加古川市立平岡中学校 神戸市立有馬中学校 神戸市立上野中学校 姫路市立飾磨東中学校 芦屋市立潮見中学校	神戸市立玉津中学校 神戸市立上野中学校 神戸市立有馬中学校 西宮市立甲陵中学校 ◎加古川市立平岡中学校 ◎西宮市立上甲子園中学校 三田市立富士中学校 姫路市立飾磨東中学校 ◎神戸市立塩屋中学校	◎西宮市立上甲子園中学校 ◎西宮市立甲陵中学校 神戸市立玉津中学校 神戸市立御影中学校 高砂市立荒井中学校 神戸市立塩屋中学校 ◎姫路市立飾磨東中学校 神戸市立多聞東中学校 ◎加古川市立平岡中学校
高等学校以上	滝川第二高等学校 尼崎市立尼崎双星高等学校 尼崎市立尼崎高等学校	尼崎市立尼崎双星高等学校 ◎滝川第二高等学校 尼崎市立尼崎高等学校	尼崎市立尼崎高等学校 ◎滝川第二高等学校 尼崎市立尼崎双星高等学校

	平成29年	平成30年	令和元年(平成31年)
	2017年度	2018年度	2019年度
	45回	46回	47回
中学校	西宮市立甲陵中学校 ◎西宮市立上甲子園中学校 姫路市立飾磨東中学校 神戸市立塩屋中学校 ◎加古川市立平岡中学校 神戸市立北神戸中学校 ◎神戸市立多聞東中学校 神戸市立西神中学校 神戸市立玉津中学校	◎神戸市立多聞東中学校 尼崎市立大庄中学校 神戸市立塩屋中学校 神戸市立垂水中学校 ◎西宮市立甲陵中学校 神戸市立北神戸中学校 神戸市立有馬中学校 ◎姫路市立飾磨東中学校 神戸市立上野中学校 ◎西宮市立上甲子園中学校	神戸市立多聞東中学校 尼崎市立中央中学校 神戸市立西神中学校 神戸市立垂水中学校 ◎神戸市立塩屋中学校 ◎姫路市立飾磨東中学校 高砂市立荒井中学校 神戸市立玉津中学校 ◎西宮市立上甲子園中学校
高等学校以上	尼崎市立尼崎高等学校 尼崎市立尼崎双星高等学校 ◎滝川第二高等学校	尼崎市立尼崎高等学校 尼崎市立尼崎双星高等学校 ◎滝川第二高等学校	◎滝川第二高等学校 尼崎市立尼崎高等学校

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	48回	49回	50回	51回
中学校	新型コロナウイルス 感染拡大により中止	高砂市立荒井中学校 神戸市立玉津中学校 神戸市立垂水中学校 神戸市立多聞東中学校 ◎姫路市立飾磨東中学校 西宮市立浜甲子園中学校 芦屋市立潮見中学校 ◎西宮市立上甲子園中学校	高砂市立荒井中学校 ◎姫路市立飾磨東中学校 ◎神戸市立多聞東中学校 神戸市立玉津中学校 ◎西宮市立上甲子園中学校 芦屋市立潮見中学校 神戸市立垂水中学校	神戸市立玉津中学校 神戸市立多聞東中学校 神戸市立垂水中学校 ◎西宮市立上甲子園中学校 ◎姫路市立飾磨東中学校 尼崎市立武庫中学校 高砂市立荒井中学校
高等学校以上		尼崎市立尼崎双星高等学校 ◎滝川第二高等学校	尼崎市立尼崎双星高等学校 ◎滝川第二高等学校 尼崎市立尼崎高等学校	尼崎市立尼崎双星高等学校 ◎滝川第二高等学校 尼崎市立尼崎高等学校

アンサンブルコンテスト 関西大会・全国大会出場団体一覧

	平成26年	平成27年	平成28年
	2014年度	2015年度	2016年度
	42回	43回	44回
小学校	伊丹市立桜台小学校BR8	伊丹市立桜台小学校BR8	伊丹市立桜台小学校BR8
中学校	姫路市立網干中学校PE5 姫路市立安室中学校CL4 尼崎市立中央中学校PE6 伊丹市立西中学校PE3 豊岡市立豊岡南中学校WW3 加古川市立氷丘中学校BR8 ◎加古川市立浜の宮中学校KP8	西宮市立甲陵中学校PE6 加古川市立氷丘中学校KP8 加古川市立中部中学校BR8 尼崎市立塚口中学校WW3 尼崎市立中央中学校PE6 加古川市立加古川中学校WW8 ◎加古川市立浜の宮中学校WW8	伊丹市立天王寺川中学校PE3 神戸市立本庄中学校PE3 加古川市立中部中学校KP8 ◎加古川市立加古川中学校WW8 ◎加古川市立浜の宮中学校KP8 西宮市立甲陵中学校PE6
高等学校	淳心学院中・高等学校PE7 姫路市立琴丘高等学校CL8 尼崎市立尼崎高等学校CL8 滝川第二高等学校CL8 ◎県立西宮高等学校BR8	県立三田祥雲館高等学校BR8 神戸市立六甲アイランド高等学校BR8 県立西宮高等学校CL8 尼崎市立尼崎双星高等学校CL8 ◎姫路市立琴丘高等学校CL8	滝川第二高等学校PE5 淳心学院中・高等学校PE7 尼崎市立尼崎双星高等学校CL8 尼崎市立尼崎高等学校BR8 県立西宮高等学校CL8
大学	関西学院大学CL8	関西学院大学CL8	神戸学院大学BR8
職場・一般	◎アルペジオ吹奏楽団KP8 Saxophone Ensemble 宴SX4	カルペ・ディエムクラリネットアンサンブルCL8 ◎Saxophone Ensemble 宴SX4	六甲ヴェルデ吹奏楽団BR8 ◎アルペジオ吹奏楽団KP8

	平成29年	平成30年	令和元年(平成31年)
	2017年度	2018年度	2019年度
	45回	46回	47回
小学校	伊丹市立桜台小学校BR8	伊丹市立桜台小学校BR8	伊丹市立桜台小学校BR8
中学校	加古川市立氷丘中学校WW8 姫路市立夢前中学校WW8 加古川市立加古川中学校WW8 加古川市立浜の宮中学校KP8 西宮市立甲陵中学校PE7 ◎加古川市立中部中学校WW5 姫路市立飾磨中部中学校PE3	尼崎市立中央中学校WW8 尼崎市立塚口中学校CL5 豊岡市立豊岡北中学校BR8 ◎西宮市立甲陵中学校PE7 神戸市立垂水中学校WW8 加古川市立別府中学校PE3 加古川市立中部中学校KP8	◎加古川市立浜の宮中学校BR8 豊岡市立豊岡北中学校BR8 啓明学院中学校PE3 ◎加古川市立中部中学校WW8 加古川市立陵南中学校BR8 加古川市立氷丘中学校WW8 西宮市立甲陵中学校PE6
高等学校	◎尼崎市立尼崎高等学校PE8 淳心学院中・高等学校PE8 尼崎市立尼崎双星高等学校PE8 ◎神戸山手女子中高等学校BR8 滝川第二高等学校TP5	尼崎市立尼崎双星高等学校BR8 尼崎市立尼崎高等学校PE8 ◎淳心学院中・高等学校PE8 県立西宮高等学校SX4 滝川第二高等学校PE8	県立加古川東高等学校KP8 淳心学院中・高等学校PE8 尼崎市立尼崎双星高等学校CL8 滝川第二高等学校CL4 ◎尼崎市立尼崎高等学校PE8
大学	神戸学院大学BR8	神戸学院大学KP7	関西学院大学BR8
職場・一般	◎西宮市吹奏楽団CL8 アルペジオ吹奏楽団KP8	ワカリヤ吹奏楽団BR8 アルペジオ吹奏楽団KP8	Wellness Philharmonic WindsBR6 クラリネットアンサンブル・クレスCL4

※第43回全日本アンサンブルコンテストは開催中止となりました。

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	48回	49回	50回	51回
小学校	たつの市立神岡小学校KP8	神戸北ジュニアバンドBR7	豊岡市立五荘小学校PE4	伊丹市立瑞穂小学校WW8
中学校	神戸市立本庄中学校PE5 ◎加古川市立浜の宮中学校WW8 姫路市立夢前中学校BR8 ◎加古川市立中部中学校BR8 上郡町立上郡中学校CL3 豊岡市立日高東中学校KP7 洲本市立洲浜中学校PE3 西宮市立甲陵中学校PE6	◎加古川市立中部中学校SX4 加古川市立浜の宮中学校WW8 豊岡市立豊岡北中学校BR8 豊岡市立豊岡南中学校PE6 豊岡市立日高東中学校PE4 姫路市立夢前中学校BR7 西宮市立甲陵中学校PE7 伊丹市立天王寺川中学校KP8	豊岡市立豊岡北中学校BR8 加古川市立中部中学校CL3 尼崎市立園田中学校WW8 西宮市立甲陵中学校PE7 姫路市立山陽中学校PE5 尼崎市立中央中学校PE3 加古川市立浜の宮中学校WW7 淡路市立津名中学校PE3	西宮市立瓦木中学校PE6 加古川市立加古川中学校WW8 ◎西宮市立甲陵中学校PE6 西脇市立黒田中学校SX3 神戸市立住吉中学校CL5 加古川市立中部中学校WW8
高等学校	滝川第二高等学校WW3 須磨学園高等学校BR5 ◎尼崎市立尼崎高等学校PE8 尼崎市立尼崎双星高等学校PE8 ◎淳心学院中・高等学校PE8	尼崎市立尼崎双星高等学校PE8 須磨学園高等学校・中学校MX7 滝川第二高等学校CL8 尼崎市立尼崎高等学校PE8 ◎淳心学院中・高等学校PE8	尼崎市立尼崎双星高等学校CL8 尼崎市立尼崎高等学校PE6 滝川第二高等学校SX4 ◎淳心学院中・高等学校PE8 ◎須磨学園高等学校・中学校WW3	◎須磨学園高等学校・中学校WW7 ◎尼崎市立尼崎双星高等学校PE8 県立豊岡高等学校PE5 尼崎市立尼崎高等学校CL8 淳心学院中・高等学校PE8
大学	神戸学院大学PE5	神戸学院大学PE6	関西学院大学KP8	関西学院大学SX4
職場・一般	◎アルペジオ吹奏楽団BR8	◎アルペジオ吹奏楽団BR8	◎アルペジオ吹奏楽団BR8	◎西宮市吹奏楽団CL8 ◎アルペジオ吹奏楽団BR8

地区大会会場一覧

		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
		2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
コンクール	東阪神	尼崎市総合文化センター 7/25・26	尼崎市総合文化センター 7/31・8/1	尼崎市総合文化センター 7/29・30	尼崎市総合文化センター 7/28・29	尼崎市総合文化センター 7/27・28
	西阪神	尼崎市総合文化センター 7/28・29・30	西宮市民会館 7/24・25・26	西宮市民会館 7/29・30・31	西宮市民会館 7/28・29・30	西宮市民会館 7/27・28・29
	神戸	神戸文化ホール 7/28・29・30	神戸文化ホール 7/28・29・30	神戸文化ホール 7/28・29・30	神戸文化ホール 7/29・30・31	神戸文化ホール 7/27・28・29
	東播	明石市民会館 7/25・26・27	三木市文化会館 7/24・25・26	加古川市民会館 7/29・30・31	明石市民会館 7/28・29・30	三木市文化会館 7/27・28・29
	西播	姫路市文化センター 7/30・31	姫路市文化センター 7/30・31	姫路市文化センター 7/30・31	姫路市文化センター 7/29・30・31	姫路市文化センター 7/29・30・31
	但馬	豊岡市民会館 7/27	豊岡市民会館 7/25	豊岡市民会館 7/31	豊岡市民会館 7/30	豊岡市民会館 7/29
	淡路	淡路市立しづかホール 7/27	淡路市立しづかホール 7/26	淡路市立しづかホール 7/31	淡路市立しづかホール 7/30	淡路市立しづかホール 7/29
アンサンブル	東阪神	いたみホール 12/26・27	いたみホール 12/27・28	いたみホール 12/26・28	いたみホール 12/27・28	いたみホール 12/27・28
	西阪神	川西市みつなかホール 12/27	川西市みつなかホール 12/26	川西市みつなかホール 12/27	川西市みつなかホール 12/27	川西市みつなかホール 12/26・27
	神戸	神戸文化ホール 12/25・26	神戸文化ホール 12/25・26	神戸文化ホール 12/25・26	神戸文化ホール 12/26・27	神戸文化ホール 12/26・27
	東播	高砂市文化会館 12/26・27	高砂市文化会館 12/25・26	高砂市文化会館 12/23・24	高砂市文化会館 12/23・24	高砂市文化会館 12/23・24
	西播	赤とんぼ文化ホール 12/25・26	赤とんぼ文化ホール 12/25・26	赤とんぼ文化ホール 12/24・25	赤とんぼ文化ホール 12/23・24	赤とんぼ文化ホール 12/23・24
	但馬	和田山ジュピターホール 12/28	和田山ジュピターホール 12/27	和田山ジュピターホール 12/25	和田山ジュピターホール 12/24	和田山ジュピターホール 12/23
	淡路	淡路市立しづかホール 12/23	淡路市立しづかホール 12/23	淡路市立しづかホール 12/25	淡路市立しづかホール 12/24	淡路市立しづかホール 12/23

		平成31年 令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
コンクール	東阪神	尼崎市総合文化センター 7/26・27	新型コロナウイルス 感染拡大防止の為中止	尼崎市総合文化センター 7/29・30	尼崎市総合文化センター 7/29・30	尼崎市総合文化センター 7/28・29
	西阪神	西宮市民会館 7/26・27・28		三田市総合文化センター/西宮市民会館 7/24・25・31・8/1	三田市総合文化センター/西宮市民会館 7/23・24・30・31	三田市総合文化センター/西宮市民会館 7/23・29・30
	神戸	神戸文化ホール 7/27・28・29		神戸文化ホール 7/28・29・30	神戸文化ホール 7/27・28・29	神戸文化ホール 7/27・28・29
	東播	加古川市民会館 7/26・27・28		明石市民会館 7/30・31・8/1	三木市文化会館 7/29・30・31	加古川市民会館 7/28・29・30
	西播	姫路市文化センター 7/27・28・29		姫路市文化センター 7/29・30・31	アクリエひめじ 7/30・31	アクリエひめじ 7/30・31
	但馬	豊岡市民会館 7/28		豊岡市民会館 8/1	豊岡市民会館 7/31	豊岡市民会館 7/30
	淡路	淡路市立しづかホール 7/28		淡路市立しづかホール 7/25	淡路市立しづかホール 7/31	淡路市立しづかホール 7/30
アンサンブル	東阪神	いたみホール 12/27・28	いたみホール 12/26・27	川西キセラホール 12/26・27	川西キセラホール 12/26・27	川西キセラホール 12/26・27
	西阪神	川西市みつなかホール 12/27	三田市総合文化センター 12/27	三田市総合文化センター 12/26	三田市総合文化センター 12/25	三田市総合文化センター 12/24
	神戸	神戸文化ホール 12/26・27	神戸文化ホール 12/26・27	神戸文化ホール 12/19・25・26	神戸文化ホール 12/25・26	神戸文化ホール 12/17・23・24
	東播	高砂市文化会館 12/25・26	高砂市文化会館 12/25・26	高砂市文化会館 12/25・26	高砂市文化会館 12/25・26	高砂市文化会館 12/23・24
	西播	赤とんぼ文化ホール 12/25・26	赤とんぼ文化ホール 12/25・26	赤とんぼ文化ホール 12/25・26	赤とんぼ文化ホール 12/24・25	赤とんぼ文化ホール 12/23・24
	但馬	和田山ジュピターホール 12/28	和田山ジュピターホール 12/27	和田山ジュピターホール 12/26	和田山ジュピターホール 12/25	和田山ジュピターホール 12/24
	淡路	淡路市立しづかホール 12/22	淡路市立しづかホール 12/27	淡路市立しづかホール 12/26	淡路市立しづかホール 12/25	淡路市立しづかホール 12/24

吹奏楽コンクール地区大会連盟賞一覧

		平成27年 2015年度	平成28年 2016年度	平成29年 2017年度	平成30年 2018年度	令和元年 2019年度
東阪神	中学校A	中央	天王寺川	小園	笹原	笹原
	中学校N	武庫東	武庫東	成良	川西	川西
	中学校S	伊丹西	伊丹西	中谷	園田東	常陽
	高等学校A	市尼崎	市尼崎双星	市尼崎双星	市尼崎双星	市尼崎双星
	高等学校N	市尼崎	市尼崎	市尼崎	市尼崎	市尼崎
	高等学校S	武庫荘総合	伊丹西	尼崎北	伊丹西	川西緑台
西阪神	中学校A	上甲子園	甲陵	甲陵	宝梅	上甲子園
	中学校N	光ガ丘	上甲子園	上甲子園	甲陵	潮見
	中学校S	上野台	上野台	潮見	富士	狭間
	高等学校A	県西宮	県西宮	県西宮	県西宮	甲子園学院
	高等学校N	県西宮	県西宮	県西宮	県西宮	甲子園学院
	高等学校S	甲子園学院	報徳学園	報徳学園	報徳学園	報徳学園
神戸	中学校A	本庄	本庄	歌敷山	<small>藤影・歌敷山 本警備隊会場で公開演奏。それぞれに選曲異なる</small>	北神戸
	中学校N	筒井台	広陵	雲雀丘	王塚台	長峰
	中学校S	有馬	唐櫃	押部谷	押部谷	押部谷
	高等学校A	滝川第二	滝川第二	伊川谷北	伊川谷北	滝川第二
	高等学校N	伊川谷北	兵庫	伊川谷北	伊川谷北	伊川谷北
	高等学校S	須磨学園	須磨学園	須磨学園	須磨学園	神戸星城
東播	中学校A	浜の宮	中部	中部	中部	浜の宮
	中学校N	加西	平岡南	別府	別府	大蔵
	中学校S	西脇	陵南	陵南	陵南	陵南
	高等学校A	農業	農業	加古川東	加古川東	加古川東
	高等学校N	明石北	明石城西	明石西	加古川東	加古川東
	高等学校S	社	社	社	加古川南	加古川南
西播	中学校A	広畑	広畑	大白書	大白書	広畑
	中学校N	高丘	高丘	双葉	新宮	新宮
	中学校S	双葉	那波	香寺	香寺	赤穂西
	高等学校A	琴丘	琴丘	琴丘	姫路	姫路
	高等学校N	姫路	姫路	姫路	姫路	琴丘
	高等学校S	淳心学院	淳心学院	淳心学院	淳心学院	淳心学院
但馬	中学校A	豊岡南	豊岡南	豊岡北	豊岡北	豊岡北
	中学校N	浜坂	和田山	和田山	日高東	日高東
	中学校S	朝来	朝来	朝来	梁瀬	梁瀬
	高等学校A	豊岡総合	豊岡	豊岡	豊岡	豊岡
	高等学校N	豊岡	豊岡総合	浜坂	浜坂	豊岡総合
	高等学校S	香住	八鹿	八鹿	八鹿	八鹿
淡路	中学校A	青雲	青雲	五色	五色	青雲
	中学校N	南淡	広田	広田	広田	南淡
	中学校S	三原	西淡	三原	三原	西淡
	高等学校A	洲本	洲本	洲本	洲本	洲本
	高等学校N	淡路三原	なし	なし	淡路三原	淡路三原
	高等学校S	洲本実業	淡路三原	淡路三原	洲本実業	洲本実業

		令和2年 2020年度	令和3年 2021年度	令和4年 2022年度	令和5年 2023年度	
東阪神	中学校A	新型コロナウイルス 感染拡大防止のため 中止	小園	小園	小園	
	中学校N		明峰			
	中学校S		伊丹西	伊丹西	大庄北	
	高等学校A		市尼崎	市尼崎	市尼崎双星	
	高等学校S		川西緑台	伊丹北	武庫荘総合	
西阪神	中学校A		上甲子園	上甲子園	上甲子園	中山五月台
	中学校N		宝塚市立宝塚第一			
	中学校S		潮見	宝塚第一	宝塚第一	高司
	高等学校A		甲子園学院	甲子園学院	甲子園学院	甲子園学院
	高等学校S		宝塚西	鳴尾	鳴尾	北摂三田
神戸	中学校A	垂水	北神戸	北神戸	住吉	
	中学校N	高取				
	中学校S	有野	有馬	有馬	鶴台	
	高等学校A	滝川第二	滝川第二	滝川第二	滝川第二	
	高等学校S	神戸野田	神戸野田	神戸野田	神戸星城	
東播	中学校A	中部	中部	中部	加古川	
	中学校N	稲美北				
	中学校S	陵南	陵南	陵南	陵南	
	高等学校A	加古川東	加古川東	加古川東	加古川東	
	高等学校S	農業	農業	農業	小野	
西播	中学校A	大白書	大白書	大白書	大白書	
	中学校N	新宮				
	中学校S	夢前	夢前	夢前	琴陵	
	高等学校A	姫路	太子	太子	姫路	
	高等学校S	淳心学院中	淳心学院中	淳心学院中	淳心学院中	
但馬	中学校A	豊岡北	豊岡北	豊岡北	豊岡北	
	中学校N	和田山				
	中学校S	竹野	和田山	和田山	和田山	
	高等学校A	豊岡	豊岡	豊岡	豊岡	
	高等学校S	八鹿	豊岡総合	豊岡総合	豊岡総合	
淡路	中学校A	青雲	三原	三原	三原	
	中学校N	三原				
	中学校S	広田	西淡	西淡	津名	
	高等学校A	洲本	洲本	洲本	洲本	
	高等学校S	津名	淡路三原	淡路三原	淡路三原	

連盟役員一覽

年度		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31・令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
所 属	役 職	(2014年度)	(2015年度)	(2016年度)	(2017年度)	(2018年度)	(2019年度)	(2020年度)	(2021年度)	(2022年度)	(2023年度)
本 部	名 誉 会 長	井戸 敏三	井戸 敏三	井戸 敏三	井戸 敏三	井戸 敏三	井戸 敏三	井戸 敏三	齋藤 元彦	齋藤 元彦	齋藤 元彦
	会 長	高井 芳朗	高井 芳朗	高井 芳朗	高井 芳朗	西上 三鶴	西上 三鶴	西上 三鶴	西上 三鶴	藤原 俊平	藤原 俊平
	副 会 長	馬場 武彦	馬場 武彦	馬場 武彦	馬場 武彦	馬場 武彦	馬場 武彦	馬場 武彦	馬場 武彦	馬場 武彦	三浦 克哉
	副 会 長	吉永 陽一	吉永 陽一	吉永 陽一	吉永 陽一	吉永 陽一	吉永 陽一	吉永 陽一	吉永 陽一	吉永 陽一	吉永 陽一
	理 事 長	三浦 克哉	三浦 克哉	三浦 克哉	三浦 克哉	三浦 克哉	三浦 克哉	三浦 克哉	三浦 克哉	三浦 克哉	恋野 善樹
	副 理 事 長	羽地 靖隆	羽地 靖隆	羽地 靖隆	羽地 靖隆	羽地 靖隆	羽地 靖隆	羽地 靖隆	羽地 靖隆	阪田 浩二	阪田 浩二
	副 理 事 長	松井 隆司	松井 隆司	松井 隆司	松井 隆司	松井 隆司	松井 隆司	松井 隆司	松井 隆司	松井 隆司	松井 隆司
	副 理 事 長	棕尾 豊	棕尾 豊	棕尾 豊	棕尾 豊	棕尾 豊	棕尾 豊	棕尾 豊	棕尾 豊	棕尾 豊	棕尾 豊
	小学生部会長	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	監 事	塩崎 明夫	塩崎 明夫	塩崎 明夫	塩崎 明夫	塩崎 明夫	塩崎 明夫	塩崎 明夫	塩崎 明夫	-	-
	監 事	赤澤 誠一	赤澤 誠一	赤澤 誠一	赤澤 誠一	赤澤 誠一	赤澤 誠一	赤澤 誠一	赤澤 誠一	赤澤 誠一	赤澤 誠一
	監 事	石原 茂雄	石原 茂雄	石原 茂雄	石原 茂雄	石原 茂雄	石原 茂雄	石原 茂雄	石原 茂雄	石原 茂雄	石原 茂雄
	監 事	三谷 浩	白井 義人	白井 義人	白井 義人	白井 義人	白井 義人	白井 義人	白井 義人	白井 義人	白井 義人
	顧 問	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	顧 問	中邨 清一	中邨 清一	中邨 清一	小林 杉男	小林 杉男	小林 杉男	堀江 泰史	堀江 泰史	堀江 泰史	山崎 直純
	参 与	上田 稔夫	上田 稔夫	上田 稔夫	上田 稔夫	上田 稔夫	上田 稔夫	上田 稔夫	上田 稔夫	上田 稔夫	上田 稔夫
	参 与	今西 永兒	今西 永兒	今西 永兒	今西 永兒	今西 永兒	今西 永兒	今西 永兒	今西 永兒	今西 永兒	今西 永兒
	参 与	宮下紘一郎	宮下紘一郎	宮下紘一郎	宮下紘一郎	宮下紘一郎	宮下紘一郎	宮下紘一郎	宮下紘一郎	宮下紘一郎	宮下紘一郎
	参 与	青木 茂	青木 茂	青木 茂	青木 茂	青木 茂	青木 茂	青木 茂	青木 茂	青木 茂	青木 茂
	参 与	口村 裕	口村 裕	口村 裕	-	-	-	-	-	羽地 靖隆	羽地 靖隆
参 与	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
参 与	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
客 員	海藻 道夫	海藻 道夫	海藻 道夫	海藻 道夫	海藻 道夫	海藻 道夫	海藻 道夫	海藻 道夫	海藻 道夫	海藻 道夫	
客 員	小坂 恵一	小坂 恵一	小坂 恵一	小坂 恵一	小坂 恵一	小坂 恵一	小坂 恵一	小坂 恵一	小坂 恵一	小坂 恵一	
客 員	石川 學	石川 學	石川 學	石川 學	石川 學	石川 學	石川 學	石川 學	石川 學	石川 學	
客 員	-	-	-	-	-	-	-	-	塩崎 明夫	塩崎 明夫	
東阪神	理 事	棕尾 豊	棕尾 豊	棕尾 豊	棕尾 豊	棕尾 豊	棕尾 豊	棕尾 豊	棕尾 豊	棕尾 豊	
	理 事	平良 信行	平良 信行	平良 信行	平良 信行	平良 信行	小村 大志	小村 大志	小村 大志	小村 大志	
	理 事	岩山 悦志	岩山 悦志	岩山 悦志	岩山 悦志	岩山 悦志	岩山 悦志	岩山 悦志	岩山 悦志	岩山 悦志	
西阪神	理 事	友成 智	友成 智	友成 智	友成 智	友成 智	友成 智	友成 智	友成 智	友成 智	
	理 事	渡辺 秀之	渡辺 秀之	渡辺 秀之	渡辺 秀之	渡辺 秀之	渡辺 秀之	渡辺 秀之	尾花 尚史	尾花 尚史	
	理 事	南 哲哉	南 哲哉	尾花 尚史	尾花 尚史	尾花 尚史	尾花 尚史	尾花 尚史	石井 健昭	堀川 恵生	
神 戸	理 事	虎若 高士	虎若 高士	虎若 高士	虎若 高士	虎若 高士	虎若 高士	虎若 高士	虎若 高士	岡田 充広	
	理 事	河津 匡俊	河津 匡俊	河津 匡俊	河津 匡俊	河津 匡俊	河津 匡俊	河津 匡俊	河津 匡俊	石井 健昭	
	理 事	富樫 芳彦	富樫 芳彦	富樫 芳彦	富樫 芳彦	浅井 浩之	浅井 浩之	浅井 浩之	浅井 浩之	浅井 浩之	
東 播	理 事	浅井 浩之	浅井 浩之	浅井 浩之	浅井 浩之	西川 貴浩	西川 貴浩	西川 貴浩	西川 貴浩	西川 貴浩	
	理 事	谷口 昌弘	谷口 昌弘	谷口 昌弘	谷口 昌弘	原 美穂	雁木 悟	雁木 悟	雁木 悟	雁木 悟	
	理 事	高村 孝史	愛瀬 貴人	愛瀬 貴人	愛瀬 貴人	愛瀬 貴人	愛瀬 貴人	愛瀬 貴人	愛瀬 貴人	愛瀬 貴人	
西 播	理 事	西村 公男	西村 公男	西村 公男	西村 公男	西村 公男	塩山 一男	塩山 一男	塩山 一男	山口 博之	
	理 事	竹谷 将幸	竹谷 将幸	竹谷 将幸	竹谷 将幸	竹谷 将幸	竹谷 将幸	竹谷 将幸	竹谷 将幸	藤居しのぶ	
	理 事	井上 正一	亀田 祐樹	亀田 祐樹	亀田 祐樹	亀田 祐樹	亀田 祐樹	亀田 祐樹	亀田 祐樹	丸山 和子	
但 馬	理 事	塩山 一男	塩山 一男	塩山 一男	塩山 一男	塩山 一男	砂河 順一	砂河 順一	砂河 順一	砂河 順一	
	理 事	津田 徳隆	津田 徳隆	津田 徳隆	津田 徳隆	津田 徳隆	津田 徳隆	津田 徳隆	津田 徳隆	津田 徳隆	
	理 事	萩原 稔浩	萩原 稔浩	萩原 稔浩	萩原 稔浩	萩原 稔浩	萩原 稔浩	萩原 稔浩	萩原 稔浩	萩原 稔浩	
淡 路	理 事	木田 卓	川仁 雄介	川仁 雄介	川仁 雄介	村田 亮	木田 卓	木田 卓	合田 尚也	合田 尚也	
	理 事	不二 真人	不二 真人	不二 真人	不二 真人	不二 真人	不二 真人	不二 真人	不二 真人	不二 真人	
	理 事	土井 浅彦	土井 浅彦	土井 浅彦	土井 浅彦	土井 浅彦	土井 浅彦	土井 浅彦	土井 浅彦	土井 浅彦	
本 部	理 事	米田 聖吾	米田 聖吾	米田 聖吾	米田 聖吾	米田 聖吾	米田 聖吾	米田 聖吾	米田 聖吾	米田 聖吾	
	理 事	吉谷 直己	吉谷 直己	吉谷 直己	吉谷 直己	吉谷 直己	吉谷 直己	吉谷 直己	吉谷 直己	吉谷 直己	
	理 事	泉 良融	泉 良融	泉 良融	泉 良融	泉 良融	大江 和代	大江 和代	別所 義則	別所 義則	
	理 事	別所 義則	別所 義則	別所 義則	別所 義則	別所 義則	別所 義則	別所 義則	別所 義則	別所 義則	
	事 務 局 長	恋野 善樹	恋野 善樹	恋野 善樹	恋野 善樹	恋野 善樹	恋野 善樹	恋野 善樹	恋野 善樹	恋野 善樹	
	事 務 局 次 長	山田 高嗣	山田 高嗣	山田 高嗣	山田 高嗣	山田 高嗣	山田 高嗣	山田 高嗣	山田 高嗣	山田 高嗣	
本 部	事 務 局 次 長	岩山 悦志	岩山 悦志	岩山 悦志	岩山 悦志	岩山 悦志	岩山 悦志	岩山 悦志	岩山 悦志	岩山 悦志	
	事 務 局 次 長	山田 高嗣	山田 高嗣	山田 高嗣	山田 高嗣	山田 高嗣	山田 高嗣	山田 高嗣	山田 高嗣	山田 高嗣	
	事 務 局 次 長	不二 真人	不二 真人	不二 真人	不二 真人	不二 真人	不二 真人	不二 真人	不二 真人	不二 真人	
	事 務 局 員	芦谷有美枝	芦谷有美枝	芦谷有美枝	芦谷有美枝	芦谷有美枝	芦谷有美枝	芦谷有美枝	芦谷有美枝	芦谷有美枝	
	事 務 局 員	鎌野 正人	鎌野 正人	鎌野 正人	鎌野 正人	鎌野 正人	鎌野 正人	鎌野 正人	鎌野 正人	鎌野 正人	
	事 務 局 員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

Hyogo prefecture brass band federation
90th anniversary. 1934  2024



デザイン 山田菜奈恵
(広島県出身 広島市立大学 日本画専攻卒)